臺灣日日新報 夕刊
十二月十七日
夕刊一部定價二錢
編輯兼發行人 佐々木
發行所 臺北市 臺灣日日新報社

あらゆる印刷は 日本印刷所

對支認識の誤り 各國も漸く悟る
統一完成は遠い將來 今迄の對支政策に再檢討

【上海十六日發同盟】西安事變の勃發は支那國内に大衝動を與へたのは勿論であるが蔣介石政權の下に支那統一の歩を進め、近き將來に近代國家として誕生するものとしてゐた歐米各國政府は何れもこの認識の誤りを悟るべく狂奔してゐる、即ち駐支英國大使ヒューゲッセン、同佛國大使ナジャール、同米國大使ジョンソン、同ソ聯大使ボゴモロフ等各國代表は相次いで外交部を訪問し見舞の言葉を述べ、同時に情報の蒐集に努めてゐる、併し現在では國民政府自身でさへ將來の見透しが全くない有様で各國代表も本國政府へ如何なる報告をなすべきか困惑の態である、只各國代表の一致せる意見は支那が統一を完成し近代國家として完成すると考へたのは誤りで支那は飽くまで支那にして、從來の對支政策に再檢討を加へる必要ありとして當地外國側は左の如き意見を持つてゐる

一、英國側は蔣介石氏の生死如何に拘らず南京政權に依る全國統一を希望し、宋子文氏の乞を容れ目下上海市場安定の為め協力しつゝあるが今回の事件は最近漸く活氣を呈し來つた英支經濟合作に大影響あるべきを豫想し寧ろ憂慮の念にかられてゐる、從つて若し全國的動亂擴大の形勢となれば今まで契約成立せる信用借款の中止は勿論全般的對支援助も中止し再檢討をなす必要ありとしてゐる

一、ソ聯側は表面比較的冷靜の態度を持し目下のところ極力國民政府の動向に關する情報蒐集を行ひつゝあるが、裏面的には某方面と連絡し相當活發に活動しつゝあると傳へられるので今後の動きは豫測を許さぬものがある

一、米國側は他の諸國と同樣情報の蒐集に努めてゐる程度で靜觀主義を持してゐるが、武器賣込其他で南京政府とは關係浅からぬものがあるので今回の事態收拾を現南京政府の手で行はれんことを希望してゐる、然し何れにせよ對支政策再檢討の必要ありと言ふにある

英大使暗躍

【上海十六日發同盟】駐支英國大使ヒューゲッセン氏は時局の推移が容易ならぬ發展を豫想されるに至つたのでクリスマス休暇の為め北平帰還の豫定を遽に取止め當分南京に留まる事となつたが、情勢の如何に依つては國民政府に重大な働きかけを為すものと豫想され極めて注目さる

財界に異常な衝動
學良討伐令が出で 當分は英米の援助を期待

【上海十六日發本社特電】突如發せられた國府の學良討伐令は上海各市場を始め他各市場に致命的衝撃を與へたものと觀測されるが、國府は場合によつてはモラトリアムを行ふに至るのではないかと見られ財界に異常な衝動を起してゐる、即ち討伐令の宣布は將來出兵を意味するものだから十七日の各市場は恐らく不安人氣を尖鋭化せしめ慘憺たる場面を展開するのではないかと豫想される、國府はこれが對策として十六日朝中央銀行總裁孔祥熙氏の名で財界の信望を荷ふ張公權氏を上海に派し同氏は朝來當地の中國並に交通銀行に宋子文財政部次長、徐中央銀行副總理、陳行その他財界首腦部を招集、重要協議を重ねた上當分何處迄も英米の援助をバックに現在の對外為替レートから無制限に賣却に應ずることに一應決定した模樣である

學良が西安に獨立政府
新貨を發行して中央貨を禁止

（上海十六日赤星特派員發）當地着の確報によれば西安には既に臨時獨立政府が組織され陝西省政府を臨時廳舍に充て學良軍首腦と省政府委員會が政務を執行してゐる、事變突發と同時に中央及び農民兩銀行西安支店は學良軍に占領され金庫を封印して政府銀行紙幣の流通を禁じ獨立政府より新幣を發行してゐる、

討逆軍に出動命令
西北の野で弔合戰 勝敗俄かに逆睹し難し

【上海十七日發同盟】武力討伐令に依り時局は急轉回し中央對學良軍は愈々茲に存亡を賭して興廢興亡の哀史を綴る西北の野に雌雄を決せんとする形勢となつたが、國民政府は學良軍討伐を一刻も早く完了することが時局收拾の唯一の方法なりとの見地から一切を速戰にして迅速に包圍粉碎する作戰で、既に何應欽氏は津浦、隴海兩線沿線に集結せる中央軍約十七箇師の歩兵に飛行隊・砲兵隊を動員して討逆戰線へ出發を命令した、之に對し學良軍は西安を中心に附近一帶に堅固な防備施設を施し中央軍迎撃を急いでゐるので今後の勝敗は俄に逆睹しがたく、更に[illegible]軍が學良軍と呼應して行動すれば中央軍は[illegible]に入れば短期間に之が[illegible]見られてゐる

一方では圓滿解決策

【上海十六日發同盟】國民政府より張學良討伐令の發せられると共に隴海線の中央軍は[illegible]中央軍の大部隊が陝西省に集結を終るまでには尚數日を要するので中央側はこの間を利用して更に張學良に對して最後的折衝を試み、武力の脅威を背景に蔣介石氏の釋放と監禁要人の身柄引渡しを要求し、[illegible]

早くも激戰

【上海十七日發同盟】支那側鐵道に依れば陝西省華縣附近にあつた中央軍に對し十六日午前突如張學良軍の一部が奇襲を試みたが事前に中央軍飛行機より張學良軍南方に向け急進中との報告に接した中央軍は却つてこれに反撃を加へ兩軍間に早くも激戰が展開されたと傳へらる

臨潼に集結

【上海十七日發同盟】中央の討伐令發出せられるや[illegible]日以來既に活潑な行動を開始し[illegible]する中央の大軍を喰止めるため西安に通ずる[illegible]破壞する一方臨潼を中心[illegible]作戰らしく十六日夜臨潼[illegible]

監禁されてゐた 蔣鼎文氏洛陽に

學良の妥協案を[illegible]

ドナルド氏南京に向ふ 再度の西安行きを中止

【上海十六日發同盟】洛陽に歸還した蔣介石氏顧問英人ドナルド氏は國民政府より急遽南京歸還の電命を受け再度の西安行を中止して十六日南京に向つたが右は國民政府が愈々蔣介石氏の救出を斷念し[illegible]

總督が基隆視察
けふは基隆も快晴

【基隆電話】小林總督は初巡視の為め中村秘書官、羽鳥理事官、大野與、松本道路港湾課長、藤田知事、佐々木警務部長、吉森文書課長等を隨へ十七日午前九時二十分自動車にて來基、川添市尹以下の出迎を受けて先づ基隆神社に正式參拜をなし傍の記念植樹をなした後市役所に赴き同所に於て市會議員、州市會議員、港務官、警察署長、郡守等の挨拶をなし、川添市尹の概況報告を聞いた、この日基隆は珍らしい快晴で全市國旗を掲げ總督初巡の盛儀をこらしてゐる中を總督は自動車をオープンにして十時市役所着、郷土館視察、要塞司令部を訪問、それより水産試驗所新築豫定地、台灣鐵業社務所、ゼーラン埠地、府水產試驗場を順次視察、旭ヶ岡頂上では[illegible]所長の説明を聞いて再び市役所に引返し三階食堂で晝食を摂つた、午後よりは基隆驛前、合同聯合、ドック會社、電化會社、造船會の巡視及市視察をなし午後二時十五分歸北した

成渝鐵道借款調印を終る
十六日佛支間に

【上海十六日發同盟】懸案中の佛支兩國間に成立を傳へられた成渝鐵道（四川省成都、重慶間九百二十三哩）借款は十六日正式に成立し四川省財政廳路公司代表、中國建設銀公司代表と佛國銀行團代表たる佛支商工銀行代表者との間に調印を了した

政友會總務懇談會

【東京十七日發】廣田内閣最初の通常議會を目前に控へ政友會は十六日總務懇談會で協議の結果愈々來る二十三日議員總會を開いて役員を決し黨の陣容を整備して新議會に臨むこととなつた

新議會に臨むべく黨の陣容を整備
政民、二十三日に議員總會

【東京十七日發】廣田内閣最初の第七十通常議會は愈々來る二十四日帝國議會の新議事堂に召集され二十六日輝やく初の開院式が擧行されるので民政二大政黨では二十三日一齊に議員總會を開いて勢揃ひを為し對議會策について協議すると共に各役員を決定して廣田内閣に對する陣容を整備する事となつた

親ソ派は屏息
學良討伐派が勝つて

【南京十七日發同盟】十六日の政治會議に依り學良討伐令を發する事に至つたのは蔣介石氏の救出を理由に學良と妥協工作を進めんとしてゐた孔祥熙、馮玉祥、于右任氏等の主張が破れ強硬派が大勢を占め反共、反張の強硬論を吐き「この際蔣介石を犠牲とするも已むを得ず」と決意するに至つた為で國内の與論亦之を支持するに至り遂に張學良討伐となつたもので國府部内では親ソ派は屏息の形となつて武力解決に決せる為と見られてゐる

樞府本會議に臨む有田外相（九日東京にて）

劉多荃投降 中央軍に買收されて

【上海十七日發同盟】支那側の情報に依れば學良軍第百五師長劉多荃は西安事變後學良の態度に不滿を抱き中央軍に買收され投降したと傳へられる、なほ中央側では大東の布陣を行ふと共に此の機會に[illegible]切崩しに一段と拍車をかけてゐる

邵元冲氏死去

【上海十七日發同盟】西安事變で重傷を負うた邵元冲氏は遂に死亡した旨十六日夜河南省鄭州から國民政府に公電があつた

細目交渉を尚は續行 須磨、高兩氏會談

【南京十六日發同盟】須磨總領事は十六日午後三時外交部に高宗武亞洲司長を訪問、成都北海兩事件の細目交渉を行つたが、尚最後的解決に至らず近く更に折衝を續行することとなつた

その日その日

○ 學良の孤立は必然、人非人の仲間入りをして、國際防共へ加擔するやうな者は本來無い筈
○ 何か事あつた場合に、日本の態度は毎もはつきりする、今度に始まつたことではないが[illegible]
○ 議會シーズン近づく、政黨、先づその役員決定に、悩みを續けてゐる
○ [illegible]

盤谷に滯在中、丁度美人投票が行はれるといふので行つてみると、總理大臣などの姿も見え、海軍の軍令部長がミス・シャムの審査委員長だといふのに一寸吃驚しました。あの様子ではシャムの代表美人選出は、國家的行事でもある樣です、姿勢や體格向上といふ意味も含まれてゐるのでせう」▲こんな話を聴いてゐた台北のお醫者達「それは面白い名案だ、石井市尹さん台北でも一つ試みたらどうです、審査委員長なら僕が引受けても宜しい」とか「イヤ台北だけでは勿體ない、台湾總督府が一つ主催して美人投票をやることだ、美人の奨勵向上、子孫の改良にもなりますよ」等々、みやげ話の一齣

人事

▲[illegible]
▲[illegible]
▲森長壽氏 大阪商船[illegible]台北支店長[illegible]
▲[illegible]

愛すべき哉 (73)

武田麟太郎 作
富永謙太郎 畫

冬の來る前 （九）

肚へ戻れば、潤子がにやにやしてゐるのだ。渡辺のむつつりした顔色を見て

「─何、怒つてるの」

「─いい加減怒りたくなるよ」

瀬川と會見して來た話をしようとすると

「─惜かつたわ、ほんの五分ちがひ、いや、二、三分かな。廊下で逢はなかつた？」

「─誰のことだ」

「─れいの芳江さんよ」

は泣きつかれて困つたよ」

「─逢つたの？」

「─逢つたとも、その感想で話を聞いてきたんだ」

「─放つとけばいいのに、かまふことはないのよ」

「─さう云ふわけにはゆかん、僕にも關係した問題だから、どうしても、君に大森へ歸つて貰ひたいと云つてゐるのだ、僕のところへ置いておくのは不安すぎると氣を揉んで、気狂ひみたいになつてゐるんだ」

「─それをあの人が云つたの」

「─來たのか」

「─ええ、常さんが出て行くとすぐいらしたのよ、あとで叱られるといけないと思つて、向ひのレコード會社へ迎ひに行つたのよ、受付の子に云つてたわよ、來なかつたつて」

「─企畫部長と地下室の食堂で話し込んでたんだ」

「─今まで？」

「─それから、[illegible]」

「─うん、男泣きに泣いて僕に頼むのだ」

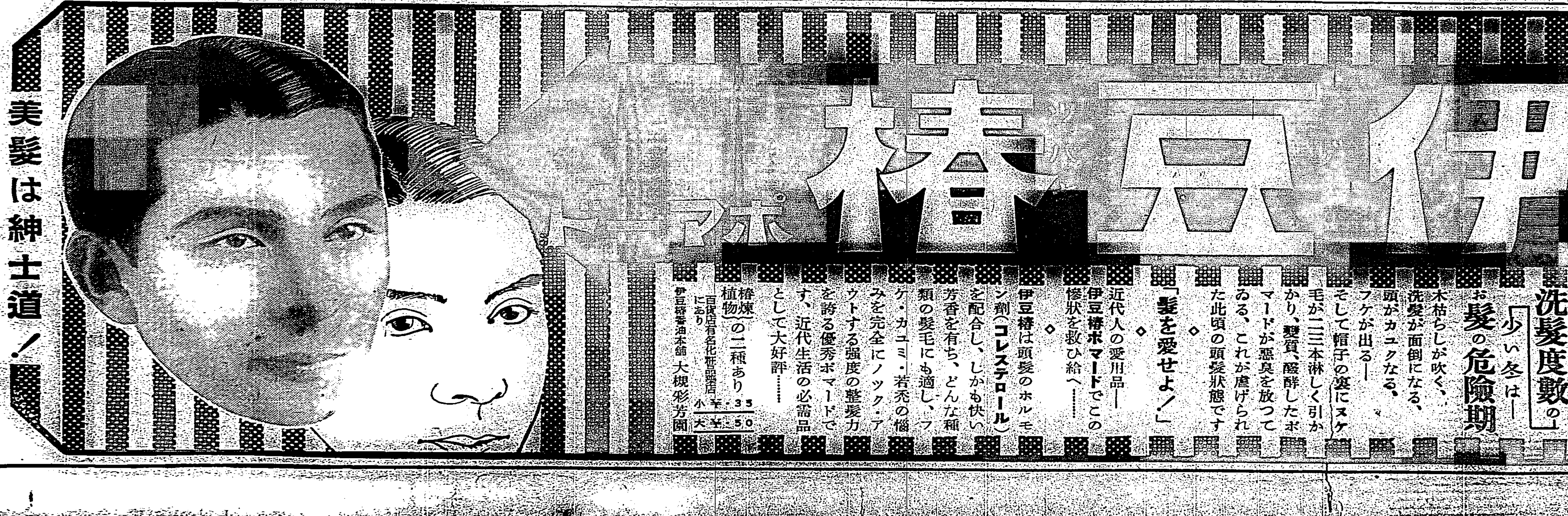
「─さうかしら、そんなことにあり得ないんだけど」

「─大體君は今の生活を不自然だと思はないのか、僕はもう醜くなつたし、かう云ふ状態をきれいさつぱり清算したいんだ」

「─ちつとも不自然ぢやないわ、私は私の仕たいことをしてゐるんだし、瀬川はそれを縦からみて、快楽を覺えてゐるんだし、常さんだつて私が一緒にゐるおかげでどれだけ助かつてゐるかわからないと思ふわ」

「─[illegible]、僕に君のおかげで、ずいぶん、何だかふつきれない重い氣持になつてゐるんだ」

[illegible]



未曾有の鐵饑饉でビル建築街は假死
軍需工業の餘波と輸入杜絶
近く團結して陳情

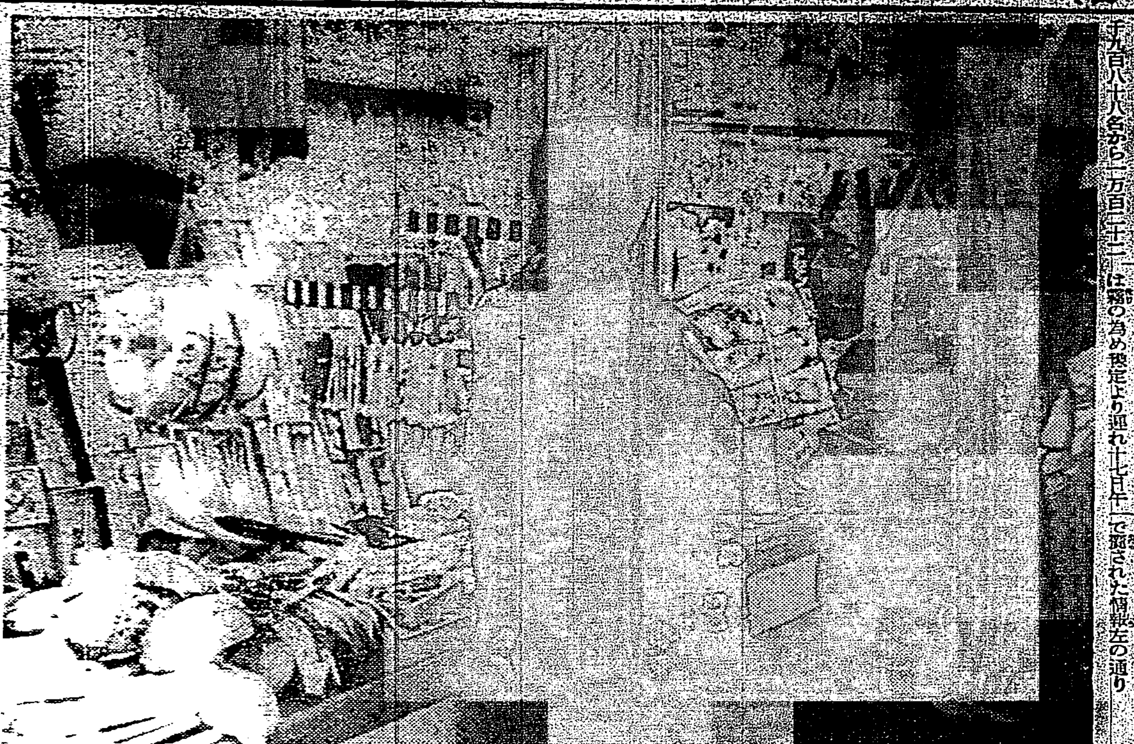
【東京十七日發本社特電】今全日本は鉄饑饉に襲はれてゐる、東京大阪始め全國の都市に建築中のビルは本月に入つて鉄筋鉄骨の供給は全く跡絶え工事は一ケ月半前後も遅れて假死の状態に陥らうとし釘、バケツ、金物等家庭日用品に迄鉄饑饉の手は伸びようとしてゐる、現に工事に着手した許りでその骨組に一万五千噸の鉄材を使用する大阪瓦斯會館始め日劇増築工事その他東京全市の大小ビル工事場は今や我等に鉄を與へよと絶叫するに至つた、この原因は明年度豫算十四億の軍事費による軍需工業の非常時招來、日獨協定によつて年額四十万噸の銑鉄輸入を仰いでゐたソ聯からの銑鉄が杜絶えたのに加へ年額百五十万噸の鉄屑を日本に送つてゐた米國が屑鉄輸出許可制実施の氣運に乗じて出荷激減して來たのと、八幡製鉄の製品が殆ど全部軍需品用に抑へられてゐる為めで全國工事中のビル群は春も迫つた今日[illegible]鉄なくこの儘越年すれば工事中止と云ふ我が建築界未曾有の難關に直面してゐる、それなのに建築工事は殖える一方工業の活潑な發展と投資熱の昂揚中會社内の留保金に對する財産税が噂に上るや各會社は今の中に留保金を使つてしまへと許り工場社屋の新築増築を急ぐ業者にとつて何んとも皮肉な現状になつてゐる、ビル工事街は近く團結して商工省に陳情隊を送らうとし平時に稀有の鉄饑饉は日一日と昂つて行く……

志願者は激増したが體格は一般に不良
陸士、經理の採用試驗の結果

【東京十六日發本社特電】近代戰の進展に伴れ非常時皇軍の基幹となる將校及び同相當官の補充方法に就ては慎重なる考慮が拂はれ陸軍士官學校は一昨年度から本科校舎を神奈川縣座間に移轉し外國豫科生徒隊の校舎も牛込河田町に分離新築し經理學校でも昭和十一年度から豫科制度を新に採用する等漸次改善に努めてゐるが陸軍ではこの程明年の士官學校、經理學校豫科生徒の採用試驗を終了し全國各師團より報告を集め目下集計を急いでゐる、それによれば士官學校生徒志願者は昨年度の八千九百八十八名から一万百二十二名に激増經理學校志願者も多數増加してゐる模樣でカーキ色の時代に若人の軍人に對する憧がれを如實に物語つてゐる、併し體格檢査の成績よりすれば一般に胸部狭小で家庭生活の向上に伴ひ身長は増大してゐるが胸圍、體重等之に伴はず特に視力の不全者多く近視素質の者に至つては[illegible]なればならぬ程近視的眼等が多いと云ふ憂慮すべき現象を示してをり徴兵壯丁の體格惡化と共に將來是非とも改善の方法を講じなければならぬとされてゐる

新竹州刑事課 鑑識器を購入

【新竹電話】新竹州刑事課では犯罪捜査の必要上今回五百円を投じアクメ式紫外線應用鑑識器を購入したが同器のボックス内に寶石類を置けば一見して本物かイミテーションかを鑑別する事が出來ると云ふ科學的犯罪捜査上必要缺くべからざるものである例へば同器内に本物の珊瑚とガラス製珊瑚を同時に置く時は本物は殆ど透明で妖艶な光を放つが偽物はただ真黒で何等の光も放たない為めたちまち鑑別出來又布に油が附着してゐる時何の油かも一見して鑑別され一度血痕が附いたものは洗ひ落して肉眼には見えなくとも本器によればたちまち判ると云ふ新器である



年の市のボーナス景氣(榮町所見)

『蔣氏生還』の報に一時お祭騒ぎ
盛京丸の福建情報

【基隆電話】商船北支航路盛京丸は十七日午前九時過ぎ基隆に入港したが同船は霧の為め豫定より遅れ十七日午[illegible]で齎された情報左の通り

去る十五日夕刻誰が言傳へたものか福州市内に『監禁されてゐた蔣介石氏は脱出に成功、本日悠々と洛陽に入城せり』とのニュースが傳はり新聞號外は出る町の辻々に貼出される、實に大變な騒ぎで夜に入ると共に全市民一人殘らず戸外に飛出し蔣介石氏万歳を叫び合ひ提燈行列を行ひ一大デモを敢行又各家庭では爆竹をならして蔣胃腸の湧くが如きお祭騒ぎを演じた所翌十六日右ニュースは嘘とあつて市民はガッカリし前夜の騒に比して他所ながら氣の毒な氣がしたとの事である、在留邦人はその群衆心理にかられて如何なる時變が發生するやも知れずと一時は憂慮したとの事であるが何この(?)ニュースは今回の事件で紙幣の價値が低落した為め困窮してゐる一部商人が利益を得んとして故意に放送したものらしいと云はれてゐる

シャム邦人の朝日機歡迎 寫眞はドンムアン飛行場に安着の朝日機新野飛行士に日本人會長鈴木宇治氏が花束を贈る状景……(これはバンコックのシークルン社で撮影したものを十六日の便で本社に寄せたものである)

鵬機臺北を出發
霧の為二時間遅れて

復航第一航程台北間二千七百餘粁を翔破し一夜台北飛行場格納庫で機體を休めた朝日機「鵬型」號が内地目指して出發するの日は來た、十七日台北の空は早朝より濃霧が深くたれこめたが霧が上れば長距離飛行差支へなしと云ふので台北飛行場では午前四時頃には

畑軍司令官、荻洲參謀長、林台北憲兵分隊長、戸水遞信部長、石井台北市尹、稻田監理課長、[illegible]谷督府社會課長、佐倉航空官、西村台北觀測所長、片川日空常務

等二百餘名の關係官民が詰めかく同六時頃曉明と共に霧も幾分晴れたのを見計ひ新野、長友、永田の三氏を取囲み戸水遞信部長の發声で万歳を三唱して乾杯した後新野飛行士以下は夫々機上の人となつたが霧の晴れ具合が遅々としてゐるために万歳を期してなかなか出發せず結局、豫定時刻午前六時より遅れる事二時間餘の午前七時十分轟然爆音を響かせて台北飛行場を出發、鵬機は一路内地を目指して飛翔した、尚台北出發の時刻が二時間も遅れたために大阪着は豫定時刻の午後二時より遅れて午後四時前後になる見込である

泊總長新竹へ

【新竹電話】泊交通局總長は十七日正午新竹市公會堂に開催の州官民主催のガソリンカー運轉開始祝賀會に臨席同日午後二時三十七分發列車にて桃北、同小川運輸課長、速水[illegible]課長も同道した

南署管内保正會議

十八日午後二時より万華龍山寺内に南署管内の保正會議が行はれる

支那、暹羅間の航空連絡
明春より實現か

【廈門特電頁發】中國交通部方面にては支那とシャムとの航空連絡交渉は着々進行し明春より實現を見るものと謂はれる、支那シャム兩國が各々二百万元宛を出資するもので航路は上海、廈門、汕頭、マニラ、盤谷となるはず、之が實現されれば午前六時上海發其の日のうちに午後マニラ着、一泊して翌日マニラ發同正午近く盤谷着で支那シャム兩國の交通經濟上劃期的のものである

母が危篤で赤の元教授釋放
高輪署で特別の計らひ

【東京十七日發本社特電】去る七月コム・アカデミー事件の一人として検挙された元東大助教授平野義太郎氏は高輪署に留置取調べられて去る十四日送局されたが、之が郷里三田にある義母トモ子(六[illegible])が老衰で危篤となつたので検事局と打合せの上五日間歸宅療養を許し十六日午後六時同氏を釋放した

西山陸軍技師夫人
自殺未遂

【東京十六日發】軍需品納入に絡む瀆職事件で前造兵廠長官補村中將と共に目下高等法院で取調べをうけてゐる造兵廠技師西山文雄の夫人シズエ(三[illegible])は夫の疑獄連坐を苦にしガス自殺を計り昏睡してゐるのを十六日朝發見目下手當を加へてゐるが生命は取止める模樣である

動かぬ證據
日本刀を目前に頑として否認
小林總督夫人も傍聽して冬蜜夫人事件の公判

冬蜜夫人

本年[illegible]門司の[illegible]、叔父、[illegible]の親族關係[illegible]の國家の富[illegible]氏に[illegible]本刀を[illegible]の使用に依り[illegible]

[illegible]を傍聽數十名はロック・アウト[illegible]小林總督夫人を始め府高官[illegible]關係の夫人連約四十名傍聽[illegible]高等法院檢察官長も特に臨席[illegible]

阿片

[illegible]

惡口

を云つた[illegible]

[illegible]事實を問ひただす、然し依然たる冬蜜夫人は極度の雜音は聞かなかつた、それは何でもなかつた、檢察官に恨みを抱いたとかそんな事を云つたかも知れぬが、それは本心にもない強ひられてのウソで、又他の證人たちもせめられての言ひ草であらう」

と否認してゐたのをあに果らんや婦女中に門を開きしそれが門外に洩れてその場に駆付けた[illegible]長が護身用に日本刀を[illegible]するに至つた[illegible]「二千円も出したらやつつけて呉れる人もあらうか」と[illegible]長は日本刀の證拠品まで冬蜜夫人の目の前に突付け追究したが、夫人は頑として否認[illegible]泣きじやくるまゝ[illegible]長は午後に休廷を宣した

[illegible]と云へば[illegible]「ここに並ぶ六人の判官は目を開き耳を立ててお前の言ふ事を調べてゐるのだ、その判官をだます氣か」冬蜜「判官をだます氣は毛頭御座いません」「然らば汝は檢察官をだましたか」[illegible]

三高女の上棟式
けふ知事(代理)參列して

昨秋起工式をあげ、その後天候に惠まれて意外に早く工事の捗つた台北第三高女の新校舎(朱厝崙)の上棟式は十七日午前十一時から同校屋上で行はれた、來賓に知事代理三輪内務部長、矢野地方課長、立川教育課長、篠原技師等校側から久兒倉、助成會長黄純青氏をはじめ各役員、同窓會員、生徒六百名が參列、修祓、降神の儀、獻主の祝詞が奏せられ、三輪内務部長、矢野地方部長、小野校長、その他諸氏の玉串奉奠があつて閉式、次で屋上より祝餅が撒かれ祝杯をあげて午後一時散會した

旭小學校[illegible]の六人の女生徒に[illegible]く御禮申上げます、お名前知りたし(吳服行商人)▲目轉車南五五九五九號が武德會馬術部入口に置いてあるので保管してゐます(馬術部鈴木)▲カーレンが迷込んでゐます(龍口町四ノ三六梅尾)

メガホン塔

[illegible]

定期航空

▲内台定期航空(十七日)空上り便ダグラス機「富士號」は十七日午前六時二十五分台北飛行場出發、乘客は栗田一郎、古居七三郎、大塚貞三、高山良治、林振凱、角直[illegible]

本社工場參觀(十七日)

宜蘭郡員山第一公學校兒童二十二名

臺大基督教青年會

台北帝大基督友會は十九(土)二十(日)の兩日午前九時から午後九時まで市内京町朝日寮に於て第一回寫眞展を開催する

農藝化學會支部發會式

日本農藝化學會の台灣支部が今回創立されたのでその發會式と記念講演會を二十一日午後一時から教育會館に於て開催することになつた、當日は午後六時から江山樓で會員の懇親會も開く由

忘年圍碁大會

台灣棋院では來る二十日(日曜日)午前九時より榮町の棋院會場に於て忘年圍碁大會を左記の通り開催するが一般圍碁ファンの參入を歡迎する由 會費一円、敗元五十錢、賞品は一等賞金側時計以下十等迄

あすの天氣

臺北觀測所發表

台北地方 東の疾風時々雨

北部 北東の疾風時々雨

西部 北の疾風驟後雨

南部 北の疾風驟後雨

東部 北の疾風驟後雨

各地溫度(十七日午前十一時)

恒春	二八・二	台中	二五・四
台東	二六・五	台北	二四・八
高雄	二七・三	基隆	二三・九
台南	二六・四	那覇	二四・七
澎湖	二四・二	鹿兒島	一四・一
阿里山	一六・五	長崎	一〇・六
花蓮港	二七・二	石垣島	二五・八

今晩の映畫

◉新世界館 夜十二時半上映 1血涙上意討 2落頭の處女 3劍唄葵小僧

◉芳乃館 夜十二時上映 1國難來 2路

◉國際館 夜零時十分上映 1[illegible]の銀行破り 2月は我家 3再び逢ふ日

◉タイゲキ 夜十一時半上映 1理想の良人 2[illegible]退屈男 3金

◉大世界館 夜十一時半上映 1封印牛次郎刀 2純情一座 3あばれ行進

イマヅ 當福當 第二回・當籤發表

一等 額面廿圓 割引勸業債券 二枚

二等 額面廿圓 割引勸業債券 一枚

三等 三越特製絹 三百名様

四等 特選傘 三千名様

五等 編物參考書 六千名様

三、四、五等は省略。賞品到着により御承知願ひます

大阪市・大仁本町三 今津化學研究所

肺・肋膜・衰弱に[illegible]の食養法 病院御採用

血壓百五十ミリ以上 生命保險はとらぬ

殊に首短く太つた人は警戒される

年齢	標準血壓
四〇才……	一三〇ミリ前後
四五才……	一三三 〃
五〇才……	一三五 〃
五五才……	一三八 〃
六〇才……	一四〇 〃
六五才……	一四三 〃

一五〇ミリ以上は病的 一七〇ミリ以上は危險 右は男子の標準血壓なるも女子は是より一〇ミリ低い

生命保險會社が加入者の健康状態で、最も警戒するのは血壓です。普通は血壓百五十ミリ以上あると加入を拒絶する。殊に[illegible]

新治療藥「リキシン」「イマヅ」は、[illegible]今津化學研究所へ新聞名記入申込めば、血壓降下法と說明書を送る

各種作業服 製造卸問屋 コール天ズボン 青年團服 乘馬ズボン 短袴 半[illegible] 大阪市東成區東阪町 横用實商店 電話東四六四九番 振替大阪一〇五六五八

信用アル 卸のデパート 日本百貨均一卸協會 (カタログ呈)

アイスキャンデー箸 松山製箸工場

ツーアンカー 各種樂隊用樂器 信號ラツパ 大阪市西區 寺田本店

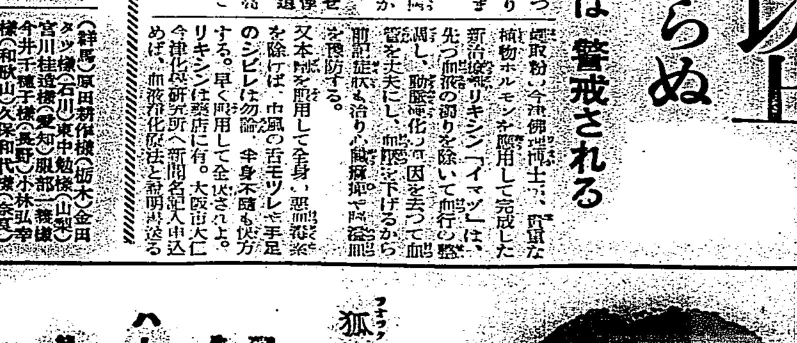
ルナヨシナ ナショナル乾電池

改正 臺北市全圖 (定價金壹円) 臺灣日日新報社

鐵道員大募集 東洋鐵道學會

キングレコードの新譜 あゝ我が戰友

名古屋 長津瀬 笹田商店



御殿女中 (134)

邦枝完二作　神保朋世画

夜風（四）

本所石原町傳兵衛の住居では、今しも客が帰つたあと片付けをしながら、亭主の傳兵衛と女房のお辰とが、頻に喋り續けてゐた。

「だけどねえお前さん。」

「なんだ。」

「お前さんは、卿全さんの片棒をかつぐつもりなのかえ。」

「まア、實ア今もそいつを考へ込んでるんだが、悪い話ぢやねえと思ふんだがの。」

「でもあたしやあんまり気乗りはしないね。何しろ蓮生寺にゐた時分から、悪事にかけちやア人一倍素ばしッこい人なんだから、うつかりするとどんな目に遭ふか知れないからねえ。」

「ふふふ、そんな心配はいらねえこッた。おいらがただ半時ばかり質屋の主人に成り済ましさへすりやア、五両の稼ぎンならうッてんだから、思い仕事ぢやねえやな。」

「そりやアまアお前のことを考へりや、こんなうまい仕事は鉦と太鼓で探したつてあるんぢやないけど、一旦蹉つた日には、お前さんが飛んだ災難を背負込むことになるんだからねえ。もう一度ようく考へてからにしておくれよ。」

「大丈夫だ、案ずるより生むが易いのたとへもあるんだ。おいらにどこまでも任かしときねえ」

「今までにだつて、あたしや何んにも差出口は聞かないつもりなんだけど、今夜あの人が云つてた言葉に、ちつとばかり腑に落ちないことがあるもんだから、つい心配になつたのさ。」

「どんなことを云つてたな。」

「だつてお前さんに、錢金づくですることッちやねえから、ひよつとすると化け損になるかも知れねえよと、云つてたぢやないか。」

「そんなこたア気にするにやア及ばねえやな。化け損になりやアおればかりぢやアねえ。卿全だつて損は知れてるんだ。」

「それだからお前さんは人が良過ぎると云つてるんだよ。あの人がどんなことがあつたつて、損なんかするもんかな。卿全ッて人は、たとへお前さんに煮え湯を呑ませればつて、損なんかする気遣ひはないよ。」

「さう悪くばかり取るなッてんだ。あれでも昔ア、おれに儲けさしてくれたことがあつたんだ。今となつて、小股をすくふやうなこたア出来ねえやな。」

「そりやア小股をすくッちや悪いけれど、どの道お前さんがゐないことにや出来る仕事ぢやないんだから、儲けは半分といふことに押さなきや駄目だよ。」

「半分にか。」

「さうさ。骨の折れるな、こつちも向ふもおんなしこッちやアないか。」

「そいつアいけねえ。」

「なんでさ。」

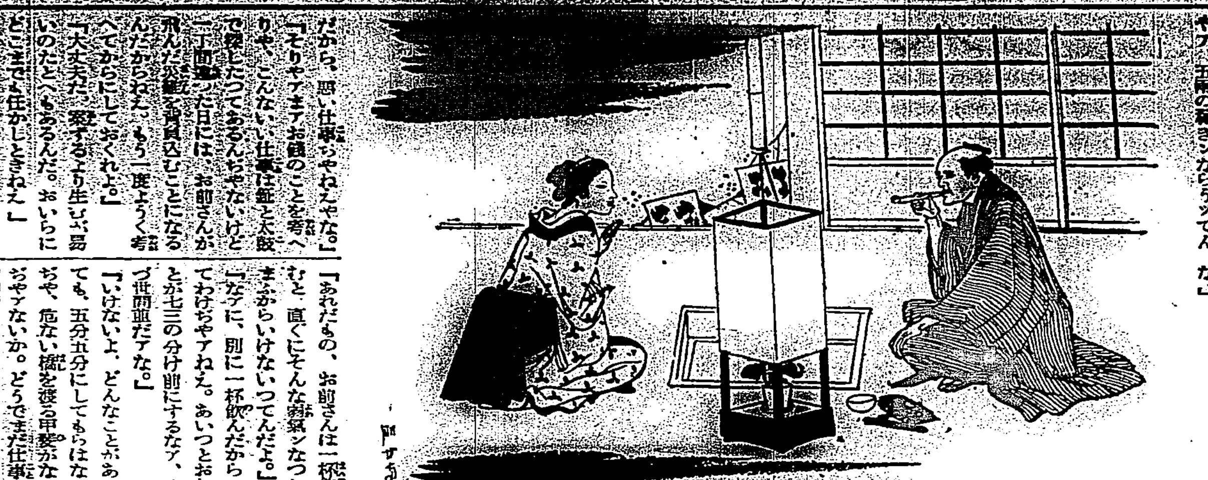
「役者ア坊主の方が一枚上だ。あいつア役者と作者を兼ねてるんだから、給金割に云つたからッて、先が餘計に取るなアまづ理窟だアな」

「あれだもの、お前さんは一杯飲むと、直ぐにそんな弱気ンなつちまふからいけないつてんだよ。」

「なアに、別に一杯飲んだからッてわけぢやアねえ。あいつとおれとが七三の分け前にするなア、まづ世間並だアな。」

「いけないよ、どんなことがあつても、五分五分にしてもらはないぢや、危ない橋を渡る甲斐がないぢやアないか。どうでまた仕事までにや一度は坊さんがやつて來るだらうから、その時アあたしがぢかに話して、どうでも五分の分け前にしてもらふから、お前さんはそのつもりでゐてくれなくつちや困るよ。」

「餘計なこと云はねえがいい。まかり間違つて、話がおじやんになつたら、それこそ三分どころか元も子もなくしちまふぜ。」



聯珠行脚

七段 鈴木梅石

二日 福岡より

十一月三十日朝八時二十六分發の列車で博多に向ふ。十時少し前に着、快晴とまでは行かぬが八幡とは何となく空氣が違ふ。永らくの不逞機械から解放されたらしく氣分も餘程上昇してゐる。何はさて置き福岡局に到り留置郵便物を受取り直ぐその足で岩田屋、玉屋などの百貨店を始め重なる市街の視察を行ひ、明くる日行町に吉永四段を訪ねた所一匠宅、吉永氏は早速須上四段や月富山二段外數名に電話する。時を遷さず參集して、五日(土)午後二時から博多の鳥郷に於いて歡迎座談會を開催する事に協議は一決し、晩餐を共にして散會したのは八時半であつた。

二日は前日に反し、北西の季節風強く朝から泣き出しさうな空模様、午前中は諸用を弁じ午後二時過ダットサンを飛ばして東中洲に渕上四段を訪問。數年前九州聯珠聯盟を組成して分裂を防止すべく奔走した當時の思ひ出話など拜聽して戻る

絢爛たる 天然色寫眞の原理（下）

岡 利亮

ヤング、ヘルムホルツの說を基礎として一八五五年英國の物理學者クラーク・マックスウエルは天然色寫眞を研究し、三原色に相當する三枚の色硝子を別々に寫眞レンズの前に置いて被寫體から反射して來る光線を一先づこの色硝子に通し之を感光板に當て同一物體から三枚の陰板を撮りこれから更に陽板に作つて、この陽板と前の色硝子とを合せて三個の幻燈器にかけ一つの映畫面に映し出して色寫眞を作つた。これが三色寫眞の最初であり、その操作や材料等は甚だ原始的なものであつたが原理に於ては今も變らぬものである。而して、このマックスウエルの實驗は三原色を綜合して天然色を再現せんとしたもので、かういふ方法を色光綜合法又は加色法といひ、之に對してブリユースターの三原色說を基礎とし加色法と同様にして撮り分けた各原板の不感光部分を利用し陽畫にしたものの黑い部分を夫々赤、黄、青に着色しそれを重ね合せて三色寫眞を作る方法を減色法と言ふ。加色法用のフキルターの性質を示せば

フキルター	透過する色	吸收する色
赤色	赤、黄	青、綠
綠色	黄、綠	青、赤
青紫色	青	赤、綠、黄

このフキルターで撮り分けたネガから三枚の透明陽板を作り、それぞれ撮影に用ひたフキルターの色を持つ寫眞用フキルターを通して同時に同一スクリーンに重ねて映寫すれば天然色映像が現はれるわけである。

以上の三原色の加色法、天然色の加色法が天然色寫眞の基礎をなしてゐるのであるが、この簡單な原理を如何に巧妙に操作するかが問題なのである。特に天然色映畫の場合に於てはこの機械的操作に從來甚だしく苦心されたのであつた。その一例を示すものとして一九〇七年アーバン、スミス兩氏によつて發明された天然色映畫は自然の色を赤と綠の二色に分解撮影し、その陽畫を赤綠交互につなぎて映寫したのである。その場合スクリーンに赤綠の映像が別々に出るが人間の眼の中で之が重り合つて天然色に近く見えるのである。その際フキルムの廻轉を普通の二倍の速さにする等、その撮影、現像、燒き付、映寫等に甚だ複雜な過程を必要とした。その後相當進歩したものが現はれたが依然製作過程は至難で且つ生産費は高く、色調の上にも難色がある。私はこれらの實用化上の缺點を除くために簡易な方法を研究中であり、一應完成の域に達したが、何れ機を見て發表しようと思ふ。(談)

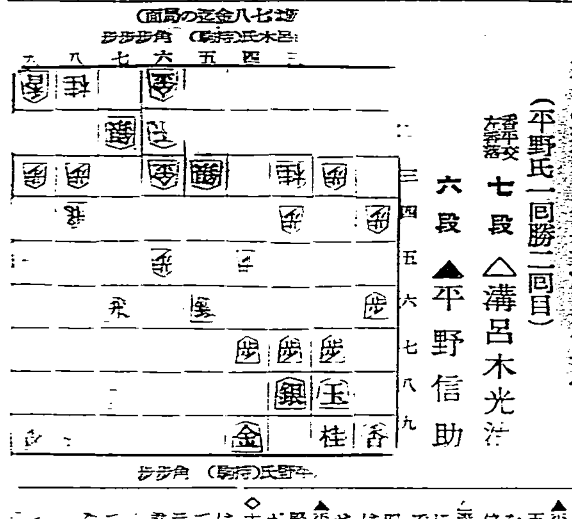
流行歌謠大全 流行歌も明治、大正、昭和と三代に亘る温床に育てられて大盤來るところまで來た…といふのは飛んだ見當違ひで三千年の春を迎へていよく絢爛の花を咲かせ四年後のオリムピックにはスポーツと相並んで最高峰を行くだらうといふのが本當の圖星し觀測だそうだ、この勢に拍車をかけるのがこんどの講談倶樂部新年號の附錄「流行歌謠大全」だ

名家敗退將棋（其五）

（平野氏一回勝二回目）

香平交 七段 △溝呂木光治

左香落 六段 ▲平野信助



△五五歩▲六七銀△二四歩▲二二角△四四角▲七七桂△七一玉▲三一角ナル△七三桂▲八六飛

▲平野六段曰く 六七銀は前から五五角と打ちたかつたが先に歩を利かされては辛抱する一手で仕方ないでも攻めの味はある

△溝呂木七段曰く 二四歩は如何に強くとも二六飛でいけないので敵の指方を見ましだ次ぎに四四角は敵に二二角と利かされてはるかとア考へると角の打合せは不利ではないと思つてゐる

▲平野六段曰く 三一角成は是非堅く指さなければならないが馬が利く様になれば面白い

◇大崎八段講評 平野君の六七銀は後手を引いて弱いやうに見えても目的の堅さがあるので馬の活用も生じよい味である溝呂木君の四四角打は敵角の働きを重視する一局者に強い攻めを狙つて[illegible]

臺日案内

料金 三行 五圓 / 七行 五十錢 / 十行 七十錢 / 十五行 九圓 / 以上 一行 八十錢

書籍 新刊 常用語新辭典 臺北市 新高堂書店

醫院 X光線新設 兒科内科 小林醫院 臺北大稻埕

内地土産 本場結城 矢野商店 本町

樂器 山葉オルガン 月賦販賣 臺北市榮町 日本樂器會社

時計眼鏡 和田はメガネ專門 臺北本町 電四五〇番 / メガネ專門 日光堂 臺北市 電二九五七番 / 山内はメガネ專門 榮町 / 時計修繕は 盛進商行 本町

料理屋 料理仕出し 辨金本家 電話四〇五番 / よせなべ 鍋ちり 鳥松 臺北大和町

金融 商品券電話 臺北 / 電話商品券債 / 小口金融

雑件 土地家屋仲介 / 質流洋服と古着 / 實用向家具一式 / 運命鑑定 / 畜産のヨーグルト

洋服 背廣 モーニング オーバア 黒スコッチ 大阪北區中之島 大阪洋服學校 洋服裁断講義録 金廿圓 生徒募集

今はカルピス 今に大將

ゴム長 澁谷ゴム 漁業用・其他 カタログ値段表進呈

フスマ張替 / 運命判斷 / バイオリン尺八

キユーピーマヨネーズ 正月の御用意に 不意の御來客に

ハギレ卸 津村合資會社 大阪市

高年者の慢性便秘に 作用温和なる緩下劑 カスカラ糖衣錠 東京・室町 三共株式會社

シャ十字に 呼吸器散 服めば

猫イラズ

ポリドール蓄音器 明快な音 瀟洒な型 手頃な値 ご旅行に！ポリドール手提型 NP30號 三十円 テーブル型 JP四五號 四十五円 ポリドール流行歌の傑作集に一名曲玉手箱

ベートーヴェン作曲 第七交響曲 イ長調作品九十二 トスカニーニ指揮 紐育フィルハーモニック交響樂團 ▲大トスカニーニ畢生の名指揮▲ベートーヴェン九大交響曲中の白眉▲「ビクター洋樂愛好家協會」全審査員一致推薦▲RCAハイフィデリティ録音▲牛山充氏解說書附 (自JD—819・至JD—823) 定價七圓五十錢 ビクターレコード

安住蚊取線香 景品付 富籤當籤發表 カートル 日英米獨特許 猪印

拾梱券當籤番號（各組共通）
壹等 五拾圓（商品券）（一本宛）貳拾本 6 83
貳等 貳拾圓（商品券）（一本宛）四拾本 40 65 68 96
參等 五圓（商品券）（一本宛）壹百本 10 11 12 14 24 45 46 63 71 87
等外 壹圓（商品券）（一）殘り全部

安住製品特約販賣

壹梱券當籤番號（各組共通）
壹等 參拾圓（商品券）（一本宛）四拾本 62 355 790 913
貳等 拾圓（商品券）（一本宛）壹百本 72 107 312 470 484 547 793 835 893 907
參等 貳圓（商品券）（一本宛）壹千本 10 51 54 63 136 119 142 158 160 162 191 192 198 200 201 203 212 215 221 237 243 247 259 264 277 305 315 321 327 331 253 254 256 261 303 367 372 378 396 400 402 425 435 459 479 498 520 526 535 537 553 563 576 582 604 615 623 637 642 651 669 676 683 691 695 709 710 717 726 731 735 738 739 748 767 786 810 820 824 839 847 853 864 872 891 896 899 900 902 915 925 928 931 936 940 945 947 955 994 998
等外 參拾錢（郵便切手）殘り全部

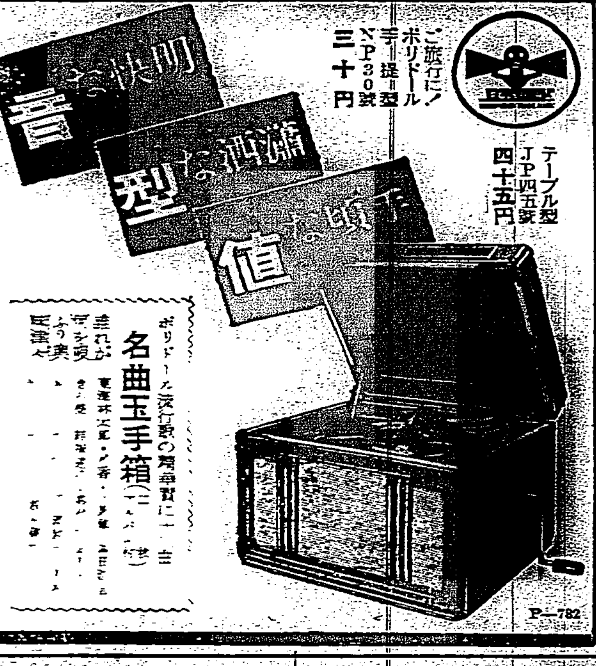
主催 臺灣全島安住會
後援 安住大藥房

二重景品附賣出し 左記の規定により二重景品を洩れなく進呈します
二立壜詰一本毎に 抽籤券一枚 十六立詰一梱毎に 抽籤券三枚
八立罐詰一罐毎に 抽籤券二枚 六十四立詰一梱毎に 抽籤券十二枚

景品			
特等	金壹百圓也（商品券）	壹枚	一〇本
壹等	金五拾圓也（商品券）	壹枚	二〇本
貳等	大阪高島屋特選毛布	壹枚	一〇〇本
參等	明月院貝入菓子器	壹個	三〇〇本

御當籤番號發表 ⦿其他五等迄全部空籤なし

マルキン醤油 香川縣小豆島 丸金醤油株式會社



發張學良討伐令
任何氏討逆總司令

南京十六日電。國民政府。照中央政治會議決議。十六日午後。發張學良討伐令。內容如左。
張學良。背叛黨國。攪亂大局。政府爲正綱紀。不得不出討伐令。因任命何應欽。爲討逆總司令。何應欽。其速指揮國軍掃蕩叛逆。以維持國本。

中央張學良兩軍
且在西北決雌雄
亦軍在後勝敗未可知

上海十七日電。武力討伐令既下。時局急轉。中央對張學良軍。大有賭其存亡於西北之野。決其雌雄之形勢。國民政府。必欲討逆。一刻早完。以爲時局收拾之一方法。其作戰計畫。在一切犧牲。速出包圍粉碎。何應欽氏。既調津浦隴海兩線沿線。所集中央軍。約十七師步兵。飛行隊。砲兵隊。而命之即刻出於戰線。張學良軍。亦以西安爲中心。附近一帶。施設堅固防備。急備邀擊中央軍。此其勝敗。未可逆料。且其背後共產軍。與相呼應。顧中央軍。不諳地理加入嚴寒。欲短期間殲滅之。決非容易云。

討伐令在救諸人
並畫圓滿解決策
國府對張學良之深意

上海十六日電。國民政府。隴海線。平漢線。輸送中央軍。狀至混雜。中央軍發出張學良討伐令。並於大部隊之集陝西省。尙要數日。中央之意。利用此間。更對學良。最後的折衝。即以武力威嚇。要求放出蔣介石氏。暨他監禁要人。並勸其軍降服。據中央方消息。一致觀測。中央發出討伐令。他面全段。以畫圓滿解決策。最後一時間。用盡一切手段。後不至討伐云。

國府內親俄派屏息
硬派排斥妥協工作

南京十七日電。國府照十六日政治會議。發張學良討伐令。是藉口於蔣介石之救出。謀與張學良。妥協工作。如孫科。馮玉祥。于右任諸氏之主張見破。強硬派占大勢。而叱反共。反張之硬論。且有此時爲犧牲蔣介石。亦非得已之決意。國內輿論。亦支持之逐起討伐。今也。國民政府部內。親俄派狀如屏息云。

路氏望南京而發
國府救出蔣氏斷念

上海十六日電。歸洛陽蔣介石顧問英人路那路氏接國民政府。急歸南京之電命。二次西安之行中止。六日赴南京。此爲國民政府。斷念蔣介石氏之救出。決定武力解決之故云。

視情勢推移如何
或至對國府暗躍
駐華英使決定暫留南京

上海十六日電。駐華英國裘大使。料時局推移愈大。遂犧牲其利用基督降誕祭休暇。歸平之行。決定暫留南京。或視情勢如何。對國民政府。如何活動。亦未可知云。

須磨高兩氏會談
交涉成都北海兩事

南京十六日電。須磨總領事。十六日午後三時到外交部。訪高亞洲司長。交涉成都北海兩事件細目。猶未最後的解決。決定近更敘行云。

我靜觀態度
中國所感謝
有力排日紙華北日報社說

北平十六日電。西安事件所關日本朝野輿論。共擬不乘中國不幸。力出靜觀的態度。華方以爲意外。表感謝之意。當地有力排日新聞華北日報。十六日朝。特揭社說。論日本輿論。海軍界。外交界。一致靜觀。不利用中國擾亂誠爲明快之態度。日本今後發揮此精神。認識中日兩國之依存。共存之正當匪賊擾亂。制止如終。綏遠問題。解決不難。兩國國交問題。亦得進第一步兩國友邦關係。根於兩國々民此感情工。吾人所深期待也云々。

政友廿三日開總會
決定對議會策

東京十七日電。廣田內閣最初通常議會。控在目前。政友會。十六日總務懇談會。協議結果。訂來二十三日。開議員總會。決定役員。整備黨之陣容。以臨新議會云。

重慶邦僑退去
有電報入海軍省

東京十六日電。張學良叛變事件。今也全華且亂。之於海軍。堅持自重靜觀自衛警備大方針。而爲萬事十五萬邦人生命財產保護。並我權益擁護計。諸般準備已完。唯待機而動。此對策中。最重大要苦心者。邦僑退去之時期。期待在外第三艦隊司令長官長谷川中將之措置。外務。陸海三省。則以邦僑之一齊退去。時期尙早。態度愼重。但現地情勢。以刻々危機增大。十六日正午。致海軍省電。有重慶邦僑。斷行退去。即昨十五日。重慶發宜陵丸。乘男子一〇。女子七。兒童三。計十一名邦人退去下江云。

臺灣米在橫濱
展示好評

米穀檢查所基隆支所長前田氏。前携臺灣產二期米之檢查標準米上京。在深川問屋展示會。頗博好評。茲復於橫濱來電。謂該地米穀問屋組合。十二日開標準米展示會。參會者乃橫濱。橫須賀。川崎等之問屋組合員。正米業者代表等五十名。話題大體與深川同。有視察臺灣之動議。頗得好結果云。

新竹郡舊港
深耕競技
擧褒賞授與式

新竹郡當局。爲謀深耕普及。並技術向上。收量增加。獎勵產馬等。去十六日午前九時起。在該郡舊港庄槺榔人彭番氏之水田主開郡下聯合深耕競技大會。得州審查長東海林技師代理松浦囑託臨席。堀郡守。暨各關係職員。各街庄長。農事改良實行小組合長等。計百餘名出席開會。剡到。首由江藤技手。對各庄選出之選手二十一名。一場注意後。開始比賽。出演者各使役水牛。每人耕犁三十坪。時間最速者二十六分。最遲者四十五分。深度最深者七寸三分。最淺者五寸。至十一時許。全部耕畢。乃由會長堀郡守。授與賞品及褒狀。至午後一時終了散。而番最受注目者。爲竹南郡崎頂牧場之馬。亦一匹出場試耕。能力倍於水牛。農民皆大驚歎云。

臺北州部落振興
創設指導委員會
郡市街庄協力活動

臺北州。關地方振興原動力之部落振興會。欲普設于州下。對州治方針。協力一致。向鑑于地方民衆對教育。產業。交通。衛生。保安。水利。納稅等部落生活之全般。自發的已舉刷新改善之實績。爲期將來健全發達。及成績向上。此次將州廳內各機關。連繫統合。創設部落振興令指導委員會。該委員會。以州知事爲委員長。內務警務兩部長爲副委員長。委員爲州廳內各課長社會事業。社會教育兩主事。地方產業。土木。建築。衛生各技師。警察醫等。凡以二十八名組織之。各委員相互連絡。合議後。以當指導。隨時視察部落振興之實績。于此等綜合一元之指導下。郡市街庄亦爲協力活動云。

鳳林記念道路
工事完竣
擧褒賞式

花蓮港鳳林支廳。對管內紀念道路。自前郎使沿道部落民。竭力改修。而廳當局。爲此獎勵意味。經開道路品評會。由山下技手主任審查。爰乘工事告竣機會。于去十六日午前十一時。在鳳林支廳演武場。得藤村廳長臨席。舉行道路品評會褒賞授與式云。

商銀頭取
後任猶難決
次期或得增配

商工銀行山中專務。前月中旬以來。携頭取問題其他要務上京。十五日歸臺頭取銓衡問題。猶未決定要領。十六日記者聞往訪。問答。謂雖與兩相談役其他斡旋。百方奔走。迄未得成案。雖有適當之人。然彼不肯應允。臺銀某理事就任說。蓋因本行時蒙臺銀照料。理宜銓衡臺銀有理解之人物。後宮氏按一月十日頃。赤司氏按十五日頃來臺。斯時定有方策。若至總會時未決。則召集臨時總會而善處之。中辻氏或山中專務昇格之事。由自行重役拔擢。固屬當然。如中辻氏乃臺於古賀氏之大株主。多年在臺之資產家。亦稱順序。然同氏似無意向。又大藏省。近來要望經驗者爲頭取。山中氏自身入行時。所約束不同。不敢就任。如無適當候補者時。當變更定款。以專務爲銀行代表者。此乃最後對策。今期增配之事。上京時亦會交涉。大藏省雖認定本行業績。比前期更佳。有增配實力。但因周圍事情。未能實現。自信次期當得實現也。

彰化市役所構內
御遺跡碑擧除幕式
知事等臨場嚴肅擧行

彰化市役所構內。由市民竝篤志家寄附八千圓。建設故北白川宮能久親王殿下御遺跡碑。業于十六日午前十時。在同碑前。嚴肅舉行除幕式。是日松岡知事。帶同宇野地方。本田文書兩課長及畠山技師臨席。其他由臺中之橫尾憲兵分遣隊長。坂本府評役。長谷川郡守。淺野署長。李崇禮府評。及州市會議員。其他官民有志。及同地小山市尹。柴山助各學校上級生徒等。約二百餘名參列。時由彰化神社畑社掌司祭。神官修祓次于奏樂裡。由小山市尹令孃及莊滿市土木課長令孃除幕。由是莊滿土木課長工事報告。小山市尹式詞。柴山助役披露畑軍司令官以下祝電十數通。經由松岡知事及參列者代表奉奠玉串。同十一時。予盛況裡閉式。

基隆市臨時市會
市債決定改借低利
市尹就新事業述抱負

基隆市臨時第三回市會。乃川添市尹蒞任後最初次。去十六日午後一時起。開於該市役所會議室。者番官選議員中。四名爲最近新任者。議場傍聽席。有當選州議之元官選市議古山。顏兩氏。頗受一般注目。剡到。川添市尹就議長席。開會叙禮後。報告十一年度諸事業進展狀況並其左記事項。述其希望及抱負。
一、水道擴張事業。及交通機關統制（即市營自動車之實現）。都市計畫發表等。均含有國家的性質之事業。欲圖促進。
二、[illegible]
欲問以感謝狀如何。得滿場一致可決。乃入議事。第一號基隆市舊債借替所關件。金額七十一萬六千圓。盡前用於小公學校。及道路鋪裝。水道擴張等諸土木營繕費者。尙有前記金額未還。將由商工銀行。以年利四分五厘之低率改借。償還期限豫定九年。右由角田參與。詳細說明後。省略讀會。有森山。及宇田。林。范四氏。起述適切意見。終見可決。次第二號基隆市第一回舊債整理公債條例制定件。亦省略讀會附議。雖有宇田。松浦。森山三氏質問。亦見可決。最後第三號昭和十一年度歲入出豫算追加件。即提出經常部三百十四圓。同臨時部七十二萬六千九百十四圓。盡用於市場費。及警備費。市債費等。市自動車企業計畫費。由角田參與說明後。省略讀會。滿場一致可決。以上各項議畢。朗讀議決選舉。以連記投票。吉原。王兩氏爲立會人。結局川民（與）森山兩氏當選。終由川添市尹致禮。議員代表答辭。午後三時十分終了散會。

鼓舞警官警察精神
統一警察增給內規
現各銳意調查研究中

[illegible]爲整理統一。爲起早已要望整理[illegible]又爲鼓舞[illegible]至爲警察官增給內規。而鼓舞于治安維持第一線之警察精神。現銳意研究中。顧從來皆基于督府[illegible]給內規。由各州廳設警官[illegible]

鵬機十六日安抵臺北
受官民出迎

[illegible]朝日飛鵬號[illegible]完成大使命。去十六日就歸還之途。受該地官民及其僑盛大送行。午前[illegible]一五分（臺灣時刻）離[illegible]飛行場[illegible]

官民代表者
開歡迎宴

藤田知事石井市尹發起。[illegible]新野。長友兩操縱士。去十六日下午六時。開于鐵道旅館。有二見警務局長。戶水遞信部長。島田文教局長。藤田知事。石井市尹。中村秘書官。荻洲參謀長。首由石井市尹致歡迎詞。新野操縱士代表一同謝。乃開宴。各盡歡散會。

十七日發臺北

朝日機鵬號。就歸還之途在臺北飛行場過一夜。十七日朝出發。飛還內地。午前四時許。畑軍司令官。荻洲參謀長。水戶遞信部長。林臺北分隊長。石井市尹。稻田監理課長。佐倉航空官。谷社會課長。西村臺北觀測所長。戶川日空常務。暨關係者。陸續到飛行場。同七時十分離陸。受官民送行。一路望東京飛去云。

斗六祀孔典禮

斗六郡斗六街孔子祭典。於受月十六日午前九時。於天宮媽祖廟。由主祭官齋藤郡守。嚴肅舉三獻禮。十後有多數官民。及小公學校兒童之參拜。至十時式畢散去。

新豐十六日起
業佃週間

新豐郡當局。鑒於年來轄下農民。對於小作贌耕。以書式契約者多。今回再定自十六日起一星期。爲業佃協調週間。由郡勸業係員。農業組合員。庄長庄產業技手等。出而勸誘期書式契約之普遍云。

保正不正拐誘人妻
本夫不願請官搜查

竹山郡竹山庄山坪頂百十二番地。陳里兒之妻。陳嫁氏。年四十一。及同庄勞水坑八十四番地。蘇有情之妻。蘇陳氏合笑。年二十八。右兩人。於去九月五日。及十月三十日前後出門。不知去向。嗣後各由其本夫。極力探查結果。因蘇陳氏合笑。素與勞水坑四十五番地。保正張泉獻。年三十七者。往來甚密。又去十三日。泉獻與前記兩婦。具在竹山麼杏寫眞館。共撮影記念。至是忍無可忍。去十五日。託竹山陳清江代書人。作成搜查願。及添附該寫眞。提出于勞水坑警所。聞該寫眞係泉獻之妻俗稱有仔。大爲醋意。日前將其夫所密藏者。持往兒發見取去。日下一般庄民莫不議論紛紜。憤慨保正身反不正云。

由屠畜場
竊豚屠殺

新營郡新營街人顏清波。去九日夜。向東石郡義竹庄居畜場竊取豚一頭。百八十斤。價四十圓。在新營屠畜場屠殺。被東石郡布袋分室刑事探知。目下留置于東石郡取調中云。

臺南警署冬防

臺南警察署。以年關在邇。市況繁昌。兼以官衙會社賞金已發。誠恐宵小。竊盜。乘機而出。乃決自十六日起。至年末之間。行冬防警戒。由平田司法主任。指揮部下及各派出所警官。編成私服特別警戒班。日巡邏於各銀行。信組。郵便局諸金融機關。從嚴警戒。藉以防範於未然云。

里壠公會堂
近將新築

臺東廳里壠。者番欲建公會堂。現由地方有志間。種々籌畫中。擬投一萬一千圓新築。而該建設資金全部欲仰地方民寄附。一般寄附額九千圓。特殊寄附額二千圓。豫定明年正月興工。四月中完竣。而設堂樣式。略定建築平家洋館。濶六間。深十二間。場所現尙銓衡中云。

臺中二中學生及給仕
調查藥品中爆發
三名重傷入院

臺中第二中學校藥品室。去十六日下午四時。放課後。有五年生大賀。四年生米原。同校給仕白炳坤三名。調合翌十七日查閱所要藥品中。突然爆發。前記三名。均負重傷。應昇入市內南外科醫院。應急治療。聞大賀之左腕骨粉碎。顏面其他。相當重傷。其餘二名。顏面及兩手。皆負傷。原因詳細調查中云。

北港郡水林庄車壯口人莊東山年二十二。自認前在嘉義郡下新港庄大林庄方面。竊取自轉車五臺。餘罪尙審云。

西螺街店舖
完成九分

虎尾郡西螺街。自九年度市區改正令施行後。著々改築店舖。本街店舖。已完成九成。而第二次計劃之橫街。未得實現。爰自年頭。著手改築。現大部分完成。按十二月末日竣工。又當街于明年度。有計畫建設神社其他事業云。

屏東煙草移民
收納佳績
爲適期栽培

高雄州屏東郡下煙草移民村。葉煙草收納狀況。日出村自去六日開始。爲晴天關係。及前年經驗。適期栽培效果。品質收量。均可好成績。一面。豐[illegible]千歲兩移民村。因移住稍緩。耕植遲緩約一個月。擬自明春一月上旬至中旬收納。此亦豫想好成績云。

新營

林業懇談

新營郡林業懇談會。月十七日上午九時起。開于郡會議室。臨席官。有林技師守廣田桑林主事。及組合員約六十名列席。附議事項爲山地開發指導。組合員希望意見。農林業所關之質疑其他研究等所關。

果係竊取

[illegible]本年六十五才。在新營市場前[illegible]一名持身分不相當自轉車[illegible]本島人。審問結果[illegible]

會事

▲嘉義市南門町壯丁團。自十五年前以來。每當改選時。其成績皆可。至本年壯丁團長。更易爲賴淵平氏。今回定期總會。得護慶賀。保甲民大喜。定十八日午後六時半。在市公會堂開祝賀會云。

人事

▲新營街林卿雲氏。月十一日。以老病去世。享壽七十有四。氏生平對於地方事。十分向前。持身廉潔。痛無苟取。聞者惜之。

花蓮港玉里
民風作興
決實行八項

[illegible]

商況（十七日）

米況

正米市況前場

	中	上
二期蓬萊米	[illegible]	[illegible]

期米

大阪期米前場

[illegible]

株式

東京期米前場

[illegible]

神戶期米前場

[illegible]

大阪短期前場

	寄	引
商船	五五、〇〇	五、四〇
郵船	六八、二〇	八〇、〇〇
日產	六四、一〇	四二、〇〇
日魯	九六、六〇	六六、〇〇
日立	一二四、五〇	四五、〇〇
鋼管	九九、一〇	九四、〇〇
日產	七六、七〇	六五、〇〇
合新	六七、九〇	七九、〇〇
合編	八六、七〇	六九、〇〇
倉新	七三、八〇	三九、〇〇
帝人	一一八、九〇	八八、〇〇
帝新	一三八、八〇	九〇、〇〇
東新	六九、一〇	八九、〇〇
宗紡	五九、八〇	九九、〇〇
滿鐵	四三、九〇	九九、〇〇
宇治電	五三、七〇	三九、〇〇
東電	四三、二〇	[illegible]
大同	[illegible]	[illegible]

東京短期前場

[illegible]

東京短期取組喰合

[illegible]

東京長期前場

[illegible]

大阪長期前場

[illegible]

東京長期總取組

[illegible]

東京銀行實株

[illegible]

紐育株式

[illegible]

公債

東京國債前場

[illegible]

綿絲

大阪綿絲前場

十二月限	二六八、〇〇
六月限	二六八、〇〇

大阪棉花前場

[illegible]

大阪人絹前場

[illegible]

橫濱生絲前場

[illegible]

外國金塊

[illegible]

銀塊

[illegible]

大阪濟算前場

[illegible]

大阪現物

[illegible]

倫敦

[illegible]

紐育

[illegible]

玖馬

[illegible]

砂糖

[illegible]

豆粕

神戶豆粕前場

[illegible]

肥料

シカゴ小麥

[illegible]

外國爲替

神戶對外爲替

[illegible]

臺灣日日新報
本日夕刊共六頁
發行所　臺北市榮町四丁目　臺灣日日新報社
編輯兼發行人　佐々木

新年號は四大附録つき

新少年

第一附録　漫画三豪傑　佐々木邦原作
第二附録　右門捕物帖　佐々木味津三
第三附録　大笑ひ楽しみ全集
第四附録　痛快猛獸狩ゲーム

★本號より新連載長篇
新版赤穂義士　角田喜久雄
熱血園　志摩辰夫

これはほんの一部です
◎赤い設計圖……水谷準
◎敵討道中双六……野村胡堂
◎落語學校一年生……南達彦
◎颱風靜馬の唄……山本周五郎
◎侠盗快魔……伊藤松雄
◎太陽の子等……富田常雄
◎腹ペコ武士道……曉亭夢助
◎やくざ一刀流……下山市郎
何れも百數十頁の豪華大附録

定價本號　金六十錢
早く買はぬと新年號は忽ち賣り切れます！
東京市日本橋本町三　博文館　振替東京二四〇

譚海

新年號で三大附録つき
第一附録　馬子唄六萬石　野村胡堂先生　苦心の大長篇（一〇〇頁）
第二附録　新案オリンピック競技
第三附録　仇討競争双六

この大附録とこの内容で定價僅か三十五錢
◎面白い大讀物が山盛り満載◎
名作鞍馬天狗　大佛次郎
風雲少年行　海音寺潮五郎
新連載　南進義勇隊
▼我が陸戰隊
▼微笑む銅像
▼老劍客
▼愛の口笛
▼猫眼石殺人事件（探偵小説）　山本周五郎
海洋小説

婦人倶樂部　新年號　四大附録つき

いよいよ二十日發賣!!
婦人雑誌界の第一の驚異!!
婦人雑誌界驚嘆　眞に破天荒の大奮發
附録四冊　大變な値打です！
今度の新年號は、全く特別の奮發です、堂々たる美本大附録が四冊、此附録だけでも數圓の値打は充分です。之を見逃したら全く残念、買ひ損はぬ様今スグ御近所の書店に御豫約下さいませ。

第一別冊附録　和服裁縫大全集

和服と名のつくもの一切發表、四六倍判美麗口繪澤山の豪華本
日本に初めて出來た和服裁縫の決定的大全集!!
▲大人、子供物各種仕立上り寸法表
▲和服裁縫一切の基礎
▲地伸し仕上げ一切と衣類の畳方
▲驚く程早く仕上る奥田式早縫法
▲産著一揃ひの仕立方
▲男女、子供物單衣長着一切の仕立方
▲男女、子供物袷、ロ綿入長着の仕立方
▲男女、子供物綿入長着一切の仕立方
▲男女、子供物長襦袢類一切の仕立方
▲子供、婦人物被布コート仕立方
▲女物、男物帯一切の仕立方
▲大人、子供物袴類一切の仕立方
▲女物、男物式服一切の仕立方
▲子供物お祝着一切の仕立方
▲東京型ねんね半纏の仕立方
▲男物丹前、夜具一組の仕立方
▲和服裁縫の急所秘訣

第二別冊附録　四季の活花と茶の湯

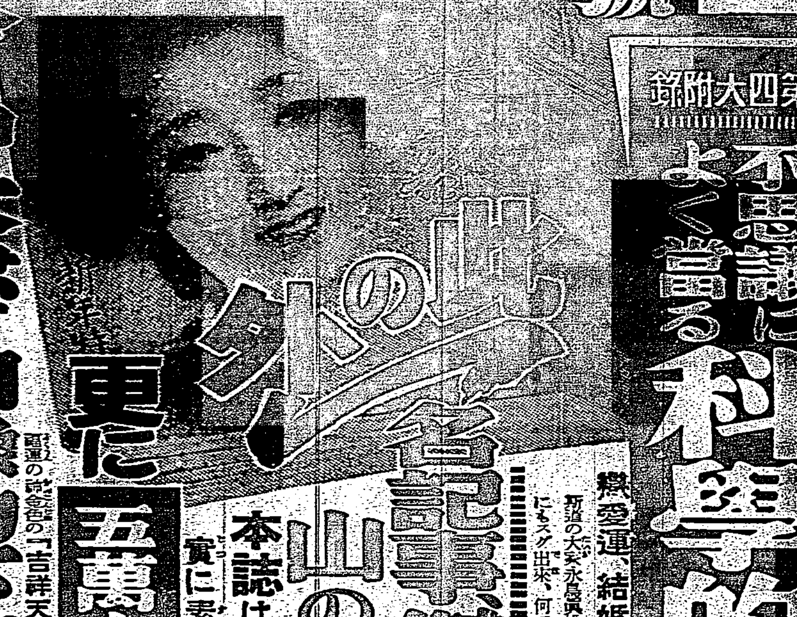
四六倍判目の覺める様な豪華本！
一年中の活け花と茶の湯が家庭で易々独習出來る三大附録!!
之一冊あれば絶對人中で恥をかく事がありません。全部美しい大畫報を以て指導、ぜひお備へ下さい
▲花道各流の家元大家三十四氏責任指導
▲茶道の巨匠が特に秘傳を公開して指導

第三別冊附録　赤ちゃんものから七八才まで　子供の一切の毛絲編物

新考案の温い新型四十種の編み方發表
可愛いお子さんを一そう可愛くするトテモ素晴しい優秀型ばかりを厳選の上發表しました。コート、ケープ、ドレス、帽子、靴下、スエーター、ズボン、ジャケット、半ズボン、チョッキ、尻袋、等々、その他いろいろ、何れも一流大家の新考案のものばかり、編み方は全部圖解入りで親切な説明つき、全くこんな役立つ編物附録はありません。編物は何と言つても婦人倶樂部へ、ぜひ御利用を！

第四大附録　不思議によく當る科學的運命判斷

戀愛運、結婚運、金運、職業運、一代の運勢がピタリ！
斯道の大家永島眞雄氏が永年の研究により、最も進歩した占ひ法秘術を特に公開、方法は簡單で誰にもスグ出來、何でも恐しい程よく當ります。御家庭でスグ役立ち永久に重寶する名附録！



名作記事傑作小説大量掲載
山の如く澤山發表!!
本誌は大増頁!!
この新年號は大増頁で、記事も小説もトテモ面白いものがあり、實に素晴しい出來榮え素晴しい豪華さです。

更に　五萬人當選特別大懸賞
開運の詩箋の「吉祥天女」像五萬名に

今の中大急ぎ御豫約下さい
大特價八十錢（送料十四錢）
東京小石川　大日本雄辯會講談社　振替東京二九三〇

新興工業の回顧と展望
懸案事業は早く具體化せよ

一

臺灣產業の今後向ふべき方向を指して「農業から工業へ」なる言葉が盛んに使用される樣になつたが果して臺灣の現狀は右のモツトーに從つて進みつゝあるか、之を各種工業について見るとき或るものは既に軌道に乘つたものもあり、又他のものは計畫だけで事業創始の運びにもついてゐないものもある現狀である。いまやがて昭和十二年を迎へんとするに當り最近一兩年間に於ける新興工業を顧み併せて將來への觀察を試みることとしたい。

二

昭和九年中に於ける臺灣の工業生產額は二億一千万円であつたものが昭和十年中には二億六千万円となり、更に十一年は恐らく三億円を突破するであらうと豫想される。斯くの如き飛躍的な工業生產の增加は既成工業界の一般的景況に起因するところ大なるものあることは無論であるが、他面に於て從來見られなかつた各種の新工業が擡頭して新しい生產を擧ぐるに至つたことにも依存してゐることは見遁せない事實である。その顯著な實例としては如何なるものがあるであらうか、先づ北の方から數へて行けば、基隆の合金鐵の初生產あり、鹽素とバガスを原料とする臺東部□結の製紙工場は愈々本格的の能率を擧げつゝある一方に於て同じ資本系統により新東に新工場が創設され、此の二社即ち臺灣紙業と臺灣興業とは豫定の計畫に基いて合併し八百万円の大會社となり近く花蓮港方面へも進出せんと計畫しつゝある。

三

更に臺北州下では專賣局の樟腦油を利用して各種の香料原料を製造する高砂香料會社が新設され、同じく香料工業としては近く中山大陸實業が新莊郡下の茉莉花を原料として事業を起すべく工場の建築に取掛つた。食料品工業では臺灣畜產が宜蘭に着眼して鐵道ハムが台北市近傍に於てハム工業を創始することに決定してゐる。次に新竹州に到れば赤土崎に日產系の化學工業會社設立の計畫あり、之は天然ガスを原料として硫安を製造せんとするもの、又臺灣鑛業が目論みつゝある板ガラスの製造は天然ガスを燃料として使用せんとするものである。次に台中州に到れば彰化その他の主要製帽地に於て本年から特に高級手編帽子を產出して製品の商品的價値を著しく向上せしめた。

四

台南州に於ては黃麻を原料とする製麻事業、落花生油製造のカストル工業、棉作の勃興に追隨する綿紡工業等の誕生は世人既に知るところである。一方台灣製鹽の實權が日本曹達に移され工業鹽田が創設されたことは將來に於ける工業鹽の增產と曹達工業及びマグネシウム工業勃興の前提とも見るべきであらう。最後に高雄州下では恒春のサイザル工場にロープ製造設備が附設されたことは實業工業の二つの現はれであり、高雄の日本アルミニウム工場の完成は原料を南洋に仰ぐ關係上經濟南進のモツトーの一つを具現したものと見るべきである。その他鐵工場や支那の廣西に伴ふ苧麻…省から原料を仰いで商標、鋼、タングステン等の製錬所（日支合弁の資本金一千五百万円）を設けるといつた樣な將來の計畫にも望みをかけられてゐる。

五

其他各般の工業については茲に一々枚擧に遑ないが、とにかく台灣產業の將來に對する指針は原始產業から農產加工業へ、手工業から機械工業へ、粗笨工業から精密工業へ等の諸要件を念頭に置き且つ內地などでは企及し得ざる熱帶產業をも併せ考究すべきである。此の意味に於て、本年から開始された山地開發の調査も努めて高級なる農業的乃至工業的開發に心すべく、他面既成工業たる製茶事業、鳳梨產業、製帽事業等の各部門に於ても技術の研究は尙科學的檢討の餘地大なるものがある。更に最近全島各地に普及せんとしつゝあるキヤツサバ原料の澱粉工業などは原始的な工場設備から脫却して新式大規の生產設備に轉換すべき必要がある。また本年から台南州下に於て急激に增加した棉作は米穀統制の喧しい折柄台灣の產業政策に一つの大きな暗示を與へたといふべきである。即ち栽培技術の進步による多收穫は他州農民の窺ひ知れざる利益を享受せしめたが、若し此の趨勢を他州にも及ぼし水田に喰ひ込ましむるならば米穀統制と輸入防遏の双方に貢獻する所大なるものがあらう。

衛兵を射殺して蔣介石氏に刄向ふ
咸陽に遁れた目擊者 襲擊の刹那を語る

【上海十七日發本社特電】支那側消息によれば十六日咸陽南京間の通信が回復した結果蔣介石氏の遭難目擊者より事變發生以來の最初の直接報告に接し遭難當時の模樣が五日振りで判明した、この報告によれば華清池に一泊した蔣氏が十二日早朝西安に歸らんとしてホテルの前で自動車に乘らんとした際突然學良部下の軍隊が一行を襲擊、たちまち旅館一帶を包圍した、蔣の親衛隊の一部は急と見て間髮を容れず蔣の周圍に人垣を作つて立ちふさがりスハと云へば直ちに發砲せんと身構へたので抵抗すると見た學良軍は先づ衛隊長を射殺續いて數名の衛兵が將棋倒しにばたばたと紅に染つて倒れた―目擊者の本人はその時自分は思ひがけぬ事變勃發に仰天し秘そかに其場から逃走したが西安は危險だと思つて遁走りして咸陽城內に逃げ込み蔣の悲報を傳へたが間もなく學良軍が咸陽を包圍し外部との通信連絡を遮斷したので今日迄何くはぬ顏して時機をうかがつてゐたがやうやく外部との連絡が出來るやうになつたのでこの報告をした譯である

壯絕！西安城攻防戰
愈よ一兩日中に展開か

【上海十七日發同盟】中央軍の咸陽占據に依り西安は俄かに腹背に敵を受けて全く包圍され學良軍は退路を斷たれるに至つたが、中央軍の急迫に依り一兩日中に西安攻防戰が展開され壯烈な肉彈戰に入るものと豫想されてゐる

咸陽城陷落す

【上海十七日發同盟】國民政府發表北方より大迂回せる中央軍の先鋒部隊は十六日夜西安の西北十五哩の咸陽に到着、同地に在つた張學良軍と激戰を展開した後今曉五時遂に之を占據した

學良軍臨潼に集結

【上海十七日發同盟】隴海線華陰華縣附近にあつた張學良軍は續々西方に退却、西安の東方約四十哩の渭南より臨潼一帶に集結した戰機刻々迫まる

張學良の黨籍を剝奪

【南京十七日發同盟】中央監察委員會は十七日午前緊急會議を開催、協議の結果中央に反逆の張學良を國民黨から除名し永久に黨籍を剝奪するに決定した旨を發表した

航空隊北上す

（上海十七日發同盟）討逆總司令何應欽氏は南京、杭州、南昌等に在る航空隊の各一部に對し洛陽集結を命じた、杭州飛行隊の十機は十七日未明降雨を冒して北上した、一方南京駐屯の空軍數機も討伐令、降服勸告の趣旨を印刷した多數の傳單を積んで十七日朝洛陽に向つた、天候が許せば十七日中に西安上空に飛び張學良軍の頭上からこれを撒布し最後の反省を促す筈である

中央飛機が爆擊

【上海十七日發同盟】洛陽發支那側報道によれば中央直屬飛行機は十七日朝洛陽の根據地を發し西安に向ふ途中、西安東方四十支里の所で學良軍より射擊を受けたので應戰爆擊を加へたと

華縣以西は交通不通

【上海十七日發同盟】學良討伐軍前線より鄭州への入電によれば隴海線華縣東方の橋梁が學良軍のため破壞された、又華縣西方の鐵橋も破壞され華縣以西の交通不通となつてゐる

宋子文氏が危局收拾に當らん

【南京十七日發同盟】十七日午前飛行機で上海より南京に飛來した宋子文氏は直ちに私邸に入つたが、財政部長孔祥熙氏、宋美齡夫人その他多數國民政府要人が詰めかけ重要協議を遂げつゝあるが、十六日再び西安に向つたドナルド氏の報告を待つた上都合に依り西安に急行して時局收拾の大役を買つて出るものと見られる

議院制度調查會總會
贊否兩論に分れて大論爭の末 三特別委員會を設く

【東京十七日發】議院制度調查會總會は十七日午前十時十分より首相官邸に開會、前回同樣會期延長、常置委員制の兩問題を議題として午前中に果然白熱的論議が展開された、先づ廣田首相より挨拶あつて植原悅二郎、濱野一郎、山崎達之輔、山桝儀重の諸氏より交々會期の短かい點を非難し「議會制度に關する非難も政黨政治の不振も要するに之が爲である、政府は議會の決議がある場合は六ヶ月位に延長してはどうか」と會期延長を主張して政府の所見を質せば次田法制局長官

我が憲法が會期制を採用した爲の不便な點は
一、會期が短かすぎる
二、會期以外に監督が出來ない
といふ點で（一）に對しては憲法で之が救濟の道を認めてゐる（二）に對しては常置委員制度、政務調查官設置に依つて償ひ得るが常置委員制度には疑問がある、要するに憲法第四十二、三條の活用と調查官設置に依つて目的は達し得ると思ふ

と答へ次いで常置委員制度につき議論を聞はし次田長官は

政府は憲法を改正する意思はない、憲法の範圍內の運用に關して御意見を聽いてゐる

とて常置委員問題は他の機會にしたい旨を述べ正午休憩、午後一時三十分より引續き會議に入り濱田國松氏より

常置委員は憲法上違反である

とて種々理由を擧げて反對すれば贊成派の濱田國松氏は

議院法上の機關にして決して憲法違反ではない

とて齋藤氏の所論の讓步を述べ一捕して之を論駁すれば齋藤、濱田兩氏間に意見對立大論戰を展開し空氣險惡化したので田川大吉郎氏より討論終結して特別委員の選定方を提議し議決の結果改めて次田長官より
一、三つの特別委員會を設けること
一、第一は豫算審議期間に關する特別委員會
第二は審議能率增進に關する特別委員會、議事法の改善、議會の品位威信の向上の兩件を審議す
第三は會期に關する特別委員會とし臨時議會、繼續委員會、會期延長、常置委員會、政務官制度の各問題を審議すること
一、委員は會長指名に一任のこと
を提議し滿場一致決定□□時散會

濠洲鐵鑛資源の獲得を協議
商相が日產社長と

【東京十七日發】我國に於て將來必要とすべく小川商相は內地、朝鮮、滿洲に於ける鐵鑛、砂鐵等の利用方法を研究し諸般の立案をなしてゐるが、更に海外鐵鑛資源の獲得を積極的に行ふべく十六日午後鮎川日產社長を招致し濠洲鐵鑛資源獲得に就いて懇談した、而して濠洲ヤンピーサウン島原鑛石に就いて日本鑛業が出資し英國側が現物出資として鑛石を提供する方法で交涉中だと言はれる、かくて內外鐵資源を一貫した自給自足計畫に邁進する筈である

陸軍豫算內示會
貴院委員を招き

【東京十七日發】陸軍では十七日午後四時陸相官邸に貴族院各派交涉委員に對する明年度豫算內示會を開催し梅津次官より我が陸軍軍備と列國の軍備情勢、寺內陸相より陸軍豫算につきその概要を說明し各委員より質問あつて後晚餐を俱にして八時すぎ散會した

米の標準價格
最高卅三圓九十錢 最低廿四圓九十錢

…錢（十錢上げ）と決定した、同□□別標準の…

臺灣へ融通 籾貯藏資金
百九十四萬圓に決定

日本海運の躍進に英、業者は悲鳴
政府ご保護案

…してボンベイ日本間海運の八割乃至八割九分は既に日本海運業の手に移つた事實を擧げて至急對策の要を提唱して以來英政府も眞劍に本問題を考慮するに至つた、消息通の見解に依れば英政府はこの情勢に鑑み日本が外國船舶に對し沿海航路を禁止してゐるのを理由に日本船舶に對してもボンベイ、セイロン島、シンガポール、香港…間の沿海航路を禁□する新法案を議會に提出するのではないかと見られる

內蒙軍又復進擊
學良の反逆を契機に 近く猛攻擊

手紙は四錢、葉書は二錢
郵便料金値上げ
明年四月一日から實施

【東京十七日發同盟】郵便料金値上げに關し遞信省では十七日午後一時三十分省議を開き最後的檢討を行つた結果左の如く正式決定して午後五時發表された、依つて政府は右に伴ふ法律案を來議會に提出して協贊を求め明年四月一日より實施する筈

△第一種—書狀、重量二十瓦又はその端數毎に四錢
△第二種 郵便葉書二錢、往復葉書四錢、封緘葉書四錢
△第三種 毎月一回以上發行する定期刊行物、六十グラム又はその端數毎に五厘
△第四種 書籍、印刷物、寫眞、…及び雛形、博物標本…グラム又はその端數毎に…
△第五種 農產物種子…又はその端數毎に一錢

郵便料金の値上げに伴ひ郵便施設の現狀に鑑み之が改善を圖るため左の施設を實現する方針である
通信機關の增設、…他の全面施行、郵便爲替制度の改善、…現業員の待遇改善

シナチク

討逆總司令に任じ、支那時局收拾の立役者たる何應欽は、輝かしい數々の武勳で隨分久しい以前から、其名前は良く知れ亘つてゐるが年齡は僅か四十六歲といふ若さ、大正二年日本陸士卒業の武將で、…

新竹方面へ
▲堀二太郎氏（台灣製鹽社長）十七日ダグラスにて來台（日之丸館）
▲大津山貫道氏（台灣製腦取締役）十六日來北（日之丸館）
▲宇田德吉氏（東京茶輸出貿易商）十七日來台（吾妻）

本日夕刊共十六頁

株式名義書換停止
期間 自昭和十一年十二月一日 至定時株主總會終了日
臺灣瓦斯株式會社

株式名義書換停止
臺灣製紙株式會社

株券無效公告
臺灣合同電氣株式會社

（第一面ヨリノ續キ）

…

購買公告
一、…五、六一〇本
一、十二月廿三日午前十一時…
臺灣總督府內務局

年の市大賣出し
御買上金壹圓毎に榮町聯合福引景品附
各種時計・精工舍製變型新製品
電氣時計・青銅花瓶・錫製品
風流床置物・賞セット色々
臺北市榮町三丁目 電話八二一番
鎌野時計舖
本年は特に歲暮サービス品澤山
赤札附・特價品・見切品等々
千歲町 鎌野時計舖南門支店 電話四五二六番

年末の御贈物に
お正月の御屠蘇に
飲んで美味しい
養命酒を

食鹽賠償價格 引下實施に就て
總督府專賣局發表

專賣局では最近における内地の情勢及び台灣鹽業の使命に鑑み十八日から食鹽の賠償金を一千斤に付き三圓五十錢至十四錢(平均八錢二厘)の引下げを行つた、右につき木原專賣局長代理は談話の形式を以て左の如く發表した

此の度政府に於ては、昭和九年二万噸改正の擴張計畫になつてゐる食鹽の專賣收納價格の引下を別記の通り行ふ事になつた

◇…抑々…本島鹽業の使命は、單に島内食鹽の需要を充すに止らず、内地に對し、食料用及び工業用としての需要に應ずべき立場にあるのであつて、昭和十一年度の生産豫定一億四千九百八十四万斤餘に對し、島内用六千三十四万斤餘を除く八千九百五十万斤餘は、主として、内地に搬出され食料用及工業用と販賣の均衡を維持してゐる状態である、然るに先年來遂次出現し來つた低廉且つ優良な青島、東亞州利加、長蘆等の鹽の爲に制壓され、今後質の上にも、價格の上にも、思ひ切り積極的施設を講じない限り、恐らく、滿洲鹽、關東州鹽にすら追随困難となるであらう

◇…殊に 最近内地に於ては、食鹽の重要性に鑑み極力之を帝國領域内及び近海地方に需むることとなり國内製鹽業の一大統制を斷行し、之に依つて食鹽賠償價格の大巾引下を實行することになり自然外地鹽輸入價格に對し相當的の引下を要望する情勢となつたのである

最近における、本島鹽業改善の跡を振返つて見ると、昭和五年以來、專ら天日鹽の品質向上を督勵し來つた結果、外地鹽、近海鹽に對しては多少樂觀し得る程度になつたが、尚ほ東亞州利加地方産鹽に對しては相當の距離を殘してゐる

◇…言ふ迄もなく、本島製鹽地方は氣候、土質等の條件が極めて製鹽に好適してゐるので、今後益々製鹽法の改善を圖り、一層生産力を増加し、品質の向上を計ると共に、經營の規模を擴大し製鹽費等の低減を企圖するときは價の低減も、決して困難事ではないのである。從つて賠償金の引下は、既に昭和八年度、九年度の豫定時に於て實行の必要に迫られてゐたのであるが當局としては、此の數年間製鹽者が、品質向上の爲多大の犧牲を拂つて來たのと、一面、製鹽者の生計を顧慮し、今日まで見合せて來た譯である。偶々台灣鹽業として、前述の如き急迫の情勢となつたので茲に大きく台灣鹽業を將來に生かす爲に、最近各地における食鹽生産の實情と、勞銀其他の點を勘考し、若干賠償金の引下を行ひ、更に官民一致一段の努力を傾倒し、今後の發展向上に備へんとするものである

◇…仍ち 本島鹽の生産原價の引下げは、商品其のものの持つ必然の勢であり、同時に歴史ある台灣鹽業の安定並に鹽業非常時國策遂行上、絶對不可避のものと言はねばならぬ。尚前數年に稽して、今回更に引下を斷行し島外進出の強化を圖ることとした

局鐵は大繁忙
砂糖、米の出廻に 連日二萬噸超過
劃期的レコードを續け 而も輸送は至極圓滑

十二月に入り局鐵は愈々本格的繁忙期に入り、一日より三日までは日一万九千噸台、四日以後十六日には日二万噸を超へ、一日平均二百三十四噸の増加を續けてゐる、最高記録は十二日の二万二千三百六十五噸で貨物別に見れば砂糖、石炭、肥料、雜貨等が激増を示し、米は思つた程でなく寧ろ減少となり他に木材、甘蔗が激増を示してゐる、一日より十五日迄の貨物輸送實績は合計三十二万一千二百二十四噸で昨年の同期に比すれば一割九分六厘、即ち五万九百十二噸の著増で一日平均輸送量は二万七百五十四噸となつてゐる昨年十二月に於て二万噸を超えたのは僅かに一日丈で、今年の連日二万餘噸は島内産業經濟の著しい躍進を示すもので局鐵としても劃期的記録となすべきである十五日間の主要貨物輸送量を示して昨年と比較すれば左の如くである

		(△印減)
米	六〇、四五四噸	△六、三一六噸
砂糖	三二、六八〇	一〇、二六九
石炭	三〇、一八一	六、七六六
貨物	七一、六六八	二、五四三

右のうち砂糖は實に四割八分の増加である、なほ前記の如き多數出貨にも拘らず局鐵の輸送状況は今のところ極めて順調で年内中は滯貨の惧れを起すやうなことはあるまいとみられてゐる

砂糖關稅は 現行通り据置
關稅調査會幹事會で決定 之で糖界も目先不安一掃

【東京十七日發本社特電】糖界注目の焦点となつてゐた砂糖關稅引下げも、爲替の見透しつかざること、台灣糖業の壓迫から米作への轉向については米穀過剩となる虞れあること等を理由に、關稅調査會幹事會にて現行通り据置きとなつたので糖界も漸く愁眉を開き目先不安一掃の形となつた

豆粕の暴騰は 本島實需筋に打擊
手當未濟尚二百五十萬枚 一部は硫安其他に移るか

本年十一月より明年三月までに本島へ輸入さるべき豆粕は約五百万枚の見込であるが、此内十一、十二兩月の輸入約二百万枚は手當濟のもので既輸入品を合せて二百五十万枚と臆せられ此内には農會及肥料組合の

手當未濟 約七十万枚

を含んでゐる、一面内地へも一、二月積の大豆及豆粕が大連で相當出來て居り、今後少くとも三、四十万枚の豆粕が内地へ買はれる見込であるが、目下本地農家の強要と大雪の爲め大豆の出廻少く殊に滿洲を主とする歐洲筋の見越買が多い關係上、大豆の上り方は豆粕よりも甚だしく油房は十錢方採算不引合の爲め當分豆粕の出廻りは實需に對して不足を免れない模樣で、今後大豆に相當反動安があつても豆粕はその割に下げないのではないかとも見られてゐる、從つて本島の州農會や組合其の他

一期作用 豆粕を買遅れたものは結局高値を掴まなければならぬかも知れないが去る十一月初の安値基隆沖渡の一円八十四錢からみると四十錢以上暴騰してゐるので豆粕の代りに硫安其の他に幾分需要が移り一月以降三月までの輸入は見込より多少減退するであらうと觀測せられてゐる

大豆豆粕狂騰で 北滿に倒産者續出
一度は反動安もあらう

大連市場の大豆、豆粕が連日奔騰を續け十六日の大豆は一時より約一円高の四月限七円九十五錢といふ新高値を告げ豆粕現物も二円二十三錢五厘と一時より二十五錢方暴騰、基隆沖値二円三十六錢を呼ぶに至り、十七日には寄附の踏上げも一巡したらしく大豆現物七円五十五錢と前日より二十四錢安四月限七円六十錢と三十五錢安豆粕現物二円十六錢と六錢五厘安を報じて來た、今度の大變動で北滿地方の當業者に與へた影響は大で十七日大連より某所への入電によると

ハルピンを始め松花江沿岸地の當業者は總て大豆、豆粕を賣りしてゐたものが多かつたので今度の大變動に遭遇して混亂に陷り各方面に不渡多く當業者倒出し形勢混沌として前途の推測つき兼ぬる状態であると報じてゐる、何分大豆の暴騰は農家に金が出來價格は着々たるもの

丸糯は 舊正戰に移る
實需買もあり 移出案外多い

[illegible]

始め關西、中國、九州等から安値を狙つて實需注文が相當あつたので十日前後から可なり積出されたが十六日現在、高雄は十三日現在で五十八万二千三百八十七袋に上つた、東京行は案外少いが諸物價に比し丸糯は誘らか割安であるだけに實需が相當あるともみられ一方產地から月々二万五千袋内外の出廻りがあるので年内移出に見込したより增加し或は八十万袋位に達するものと觀測されてゐる、相場も安値見えに買需が向もあるが反對に明年の物價高に伴ふ米價の先高觀からそろそろドテン買の態度に出てゐるものもあり十七日は當限一月二十日限十四円五十九錢あつて七十二錢と反撥、底堅き成行を呈した

鳳梨產業助長のため 研究機關を設置
農場、工場操作に大改善を期す 殖產局で立案中

台灣の鳳梨產業は農場方面といひ工場方面といひ先進の布哇などに比べると著しく見劣りがするので豫ねて之が改善策が要望されてゐたが愈々鳳梨產業に關する專門の試驗機關を設るべき機運が擡頭して來た、之は監督官廳たる殖產局の肝煎で出來上るものと豫想されるが、その具體的な方法は未だ決定してゐる譯ではなく、今後殖產局、中研、帝大、合同パイン等を協議の結果官廳附屬の專門機關たらしめる事となるであらう、一方合同パイン自身に於ても既に本年度豫算に研究費として二万円を計上してゐることではあり、この經費も右機關の設立準備費の一部に充當されるかも知れず前後に於ても會社側の直接間接の援助が續けられるであらう、何れにするも研究機關設置の曉には本格的に栽培上の育種、病理及び工場内の改善物利用等に異數なる研究が着手されることゝなるであらう

豆粕の 前途觀
目先逆睹を許さず

【東京十七日發本社特電】長らく四円五十錢前後を保合つてゐた豆粕も數日來頓騰し、十六日は遂に五円台を難なく突破して〆九錢迄出來き驚異的躍進振りを示した、之が原因は原料の大豆が油脂の原料として世界的に需要多きにあり殊に歐洲向け逆賃の高騰、惹いては歐洲豆の圓滑から產地の出廻り期渋を決き、油房の買埋め頻々たるにあり、目先商容易に逆睹を許さぬものがある

がかゝるので高値には實應しても安値は實恐への態度をとり買物薄の折柄現物を主とする歐洲筋の見越買旺盛にして十一、十二兩月の對歐輸出三十四万噸に上らんとし一月以後の先物買附も相當にあり、そこへ今度の西安事件突發となり出廻薄の際とて買方の恐怖心退きとなつたものであるが今度の狂騰は主として產地を見越つた買方の踏上げから來てゐるので遠からずその反動安は免れないが問題は反動安の程度如何で產地農家に持久力が出來たのと世界的農產の不作も傳へられてゐる折柄、餘り大きな安値も望まれなからうと云はれてゐる

宮城農銀を勸銀が合併

【東京十七日發本社特電】宮城農工銀行と勸銀との合併談は一時停頓状態に陷つてゐたが、十六日宮城農工側より勸銀に對し合併承諾の旨回答、資産評價を依頼し來たので勸銀では同日倉井預金課長を同行に派遣した

自動車の移入高 實に五百萬圓突破
空前のレコードを作る
一月以降十一月末迄の調べ

台灣へ移入される自動車、同部分品及附屬品は文化の向上につれて年々增加するの一途を辿り、前年では台北に開催された博覽會を目當にタクシー業者が競爭的に新型のものを購入した結果移入總額の激增を見て十年一月以降同年十一月末までに四百七十三万九千百六十八円を移入して注目されてゐたが、本年は交通局が南部縱貫線バスを買收したのと普通役所並びに民間にて自家用自動車を置くもの多くなつたに主因して、本年一月以降十一月末までには前年同期の移入總計四百七十三万九千円を更に三十六万七千二百八十円超過して總計五百十万六千四百四十八円を移入し空前のレコードをなしてゐる

米穀統制組合 聯合會計畫
島内各所に設立豫定

米穀自治管理法に基く米穀統制組合は台灣に於ては、市、郡を單位に目下その設立を急ぎつゝあるが、十二月十五日現在に於ける設立状況は左の通りである

設立認可濟 二八組合
設立總會終了 五組合
本月中總會開催豫定 二一組合
計 五四組合

で未だ總會を開かざるものも本月二十六日迄には全部之を終了する豫定である、以上の各組合がすべて設立の認可を受くれば、次は各州毎に地方米穀統制組合聯合會(會長は州知事)を造つて府の認可を請ふことになつてゐる、而して自治管理法によれば第二次米穀統制のために必要な米穀商統制組合なるものを設立せしめることを規定してゐる、之に關しては台灣では組合員の資格として過去三ケ年間に毎年五千袋以上の米穀を取扱ふ米商であることを必要とし、この米商統制組合は各州を單位として設立され内務部長を以て組合長に充てる事に豫定されてゐる

壓搾開始

台東製糖は十六日午後一時、日糖月眉工場は同日午前九時何れも本期の壓搾作業を開始した、之で本期の操業豫定四十七工場(新式)のうち過半即ち二十五工場が作業を開始したことになる

臺中米價（十七日）

蓬萊米二期一〇円一八錢、丸糯二期一二円〇五錢、出米高蓬萊米二期一〇、九六袋、丸糯一期二一六袋、二期一一、〇八五袋（台中電話）

籾貯藏低資を 繞る一問題
臺銀の直接貸 組合經由か

[illegible]

商況（十七日）

臺米現物相場

	基隆高雄貨車乘渡百斤	前日對比
南部一期在來米	八、三三	三高
北部二期蓬萊米	一〇、一四	四高
中部二期蓬萊米	一〇、二〇	五高
南部二期蓬萊米	九、九三	五高
北部二期丸糯米	一〇、六五	五安
中部二期丸糯米	一一、〇八	二高
南部二期丸糯米	一〇、一三	五安
南部二期長糯米	八、八〇	三高

基隆在庫米（十七日朝現在）

一期蓬萊米	二七〇袋
二期蓬萊米	五一、一八九
一二期蓬萊白米	一一、九二二
一期丸糯米	一四、八六六
二期丸糯米	四七、八五九
一二期丸糯白米	九八四
二期在來白米	八

高雄在庫米（十七日朝現在）

[illegible]

正米市況後場

[illegible]

島内米肥

島内肥料相場
[illegible]

大阪期米後場
[illegible]

東京期米後場
[illegible]

神戸期米後場
[illegible]

堂島南建控除俵合
[illegible]

堂島後場況
[illegible]

堂島雜穀
[illegible]

株式

大阪短期後場
[illegible]

大阪長期後場
[illegible]

東京短期後場
[illegible]

東京長期後場
[illegible]

爲替

臺銀建値
[illegible]

北濱雜觀

七十錢高以下何れも一、三十錢の値上、日石は新材料含みで一円二十錢上伸し合同油、帝麻、日本セメント等部分的に五、七十錢方引締つて注目され新東は薄商ひの裡に頑張らず新株は三十錢安と保合つた

短期、依然無材料で新東は百二十九円爛みに膠着し其他雜株は殆んど變化なかつたが獨り日石は新株拂込說と共に七十六円三、五十錢と買はれて注目を惹いた

【大阪十七日發】日英交涉の蹉跌、支那問題の前途迷に氣乘薄ながら東京の堅調に買り手控へられ現實新の小戾しに連れ何れも小締り氣味となり商品は業績良好に一分增配期待から五十五円六十錢と下半期の高値を示し東新は東京高に綿業筋の買進みに百二十九円二十錢まであり乍ら今一つ氣力乏しく何保合を脫し得なかつた

絲況

大阪綿絲
[illegible]

大阪棉花
[illegible]

大阪人絹
[illegible]

横濱生絲
[illegible]

砂糖

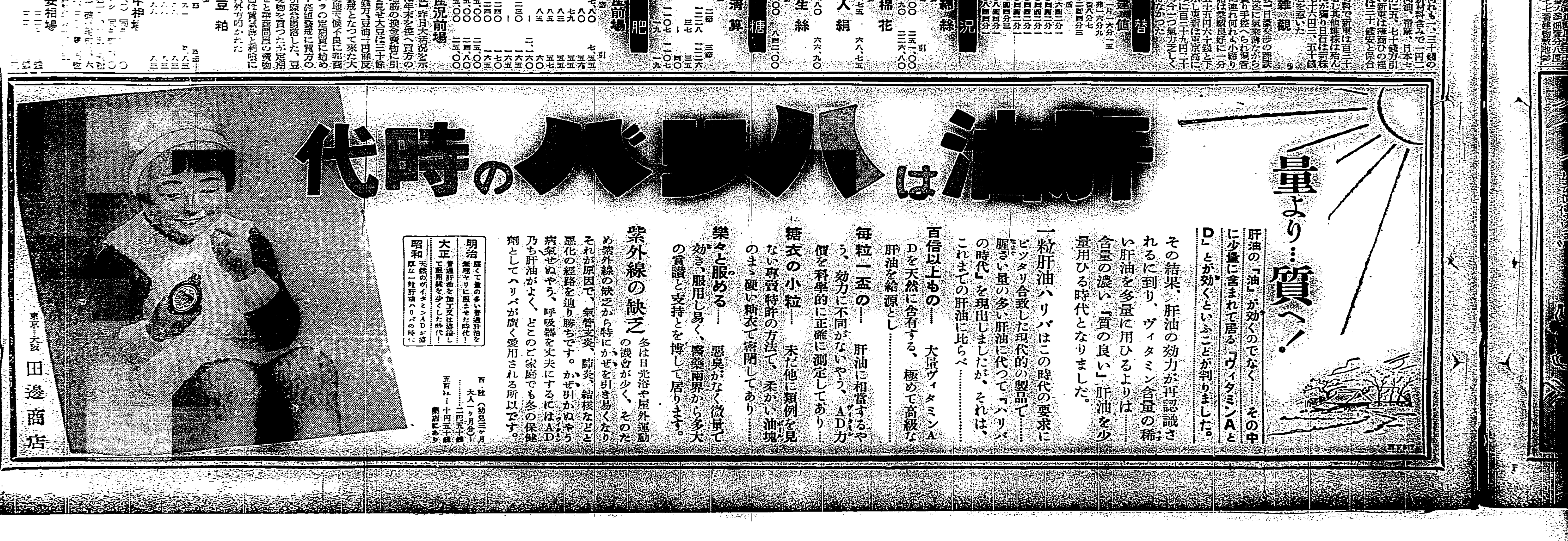
大阪清算
[illegible]

穀肥

大連特產前場
[illegible]

大連特產況前場

【大連十七日發】昨日大活況を示した特產相場は年末を控へ買方の利喰急ぎと奧地筋の換金賣物に引際一齊に瓦落を見せ大豆は三十餘錢、豆粕八、九錢方、豆油一円餘反落し市場は稍發飛となつて來た大豆に歐洲高と奧地天候不良に邪商の現物買ひマバラの定期買に買方の高かつたがアト高値警戒に買方の手詰物現はれ引際急崩落した、豆粕は始め邪商現物を買つたが定期を活潑に賣浴せと華商問屋の賣物に低落した豆油は買氣薄と利喰に各限とも一円內外方叩かれた

神戸豆粕
[illegible]

神戸硫安相場
[illegible]